臺灣日日新報 夕刊
十一月五日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五）基隆支局
臺中市寶町（電話四〇七）臺中支局
臺南市錦町（電話長〇〇）臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區阿波座通一丁目（ユタカビルデイング內）大阪支局
東京市京橋區銀座西三丁目 東京支局

銘酒 楓白鹿

盟邦の契愈よ強固

輝く！調印式

治外法權撤廢、行政權移讓

けふ新京で擧行

【新京五日發同盟】日本政府は日滿兩國の不可分關係を一層强化すべく昭和十年八月滿洲に於いて享有する日本の特權即ち治外法權撤廢並に滿鐵附屬地行政權の移讓調整を斷行して滿洲國の完全なる獨立の體制を整へしめる事に決定昨年既に其の一部の撤廢移讓を行つたが更に其の全部撤廢を斷行する事となり五日午前十時新京に於いてこれに伴ふ條約の歷史的調印式が嚴肅に擧行された、定刻前三十分日本側各關係官、滿鐵關係者多數は續々調印式場たる國務院大講堂に參集し終れば晴れの滿洲國側調印者張國務總理大臣は星野總務長官、大橋外務局長官等の隨員を隨へて式場に入り續いて日本側調印者植田特命全權大使が澤田參事官、武部關東局總長以下を隨へて式場に到着、斯くて午前九時五十五分一同中央大テーブルを距てて着席、條約文四通に署名調印を行ひ次いで兩全權は日滿文各一部の條約文の無事調印の大任を果した、次いで張總理大臣より挨拶を述べこれに對し植田大使より祝意を述べ茲に歷史的調印の盛儀を終了、一同記念撮影を爲し劃期的調印式は終了した

日滿は一體不可分

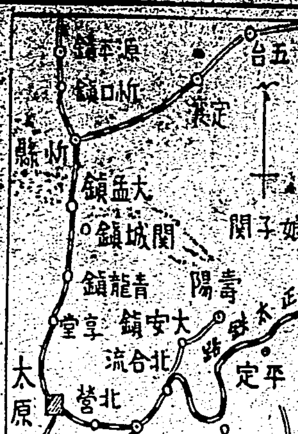
滿洲國政府より聲明

【新京五日發同盟】治外法權撤廢等に關する條約締結に際し滿洲國政府は五日聲明を發したがその要旨左の如し

今般日滿兩國間に調印を見た條約は曩に我が國內に在る日本帝國臣民の課稅及び產業に關する我國法令に服すべきことを承認した條約と相合して我國に於る日本帝國の治外法權を全面的に撤廢し南滿洲鐵道附屬地行政權を完全に移讓せんとするもので右は日本帝國の好意的措置に基くもので帝國政府は眞に感佩措く能はざるものがある、今次條約の締結に依り我國內に在る日本帝國臣民は我が國民と憂樂相頒ち五族協力和親して樂土實現に邁進し得ることとなり日滿兩帝國の一體不可分の關係倍々强固を加ふる事となつたのは帝國政府の欣快とする所である、なほ帝國政府は日本帝國以外の外國人に對し現に恩惠的に許與しつつある治外法權的取扱を廢止することとした

一路太原へ

退路遮斷、敵は袋の鼠



（凸版は太原附近の戰線）

【石家莊四日發同盟】わが軍に占領された楡次は正太線と同蒲線の交叉點で太原まで僅か六里太原の南を守る最大の軍事要地である、わが軍の同地占領に依り太原の敵は全く退路を遮斷された譯で太原の運命は決し太原に在る敵軍は鐵道に依る退路を喪失し全く袋の鼠となつた

楡次を占領

一番乘は岡崎部隊

（石家莊四日發同盟）正太線に沿うて疾風の如く西方に進擊中であつたわが部隊は四日午後四時三十分楡次に突入し同地を完全に占領した、一番乘りは岡崎部隊續いて小林部隊も入城した

敵は西、南方に潰走

（石家莊四日發同盟）楡次の敵兵は西方及び南方に向ひ我が空軍の爆擊に襲はれつつ散を亂して退却中である

十五粁に迫る

（山西省黃寨五日發同盟）忻縣より太原を目ざし南へ南へと猛追擊中の我が粟飯原部隊は五日午前八時頃靑龍鎭を占領した、同地より太原まではアト十五粁である

太原の敵退却開始

空軍猛爆擊を敢行

【山西省黃寨五日發同盟】飛行機の偵察によれば靑龍鎭南方約一粁の地點に約五千の敵が砲二門をもつて我れを邀擊せんとする姿勢をとつてゐるが決河の如き我が進擊の前には大勢既に決したも同然で、太原城內の敵大部隊は續々南方に逃走中である、その部隊約三萬で我が〇機は之を追つて猛烈な空爆を加へつつあり

敗走自動車を爆擊

太原西南の淸源附近で

（〇〇四日發同盟）連日の空爆に息吐く間もないわが中富荒鷲部隊は太原方面の敵軍が早くも退却を開始せるを知り再度の爆擊を敢行すべく四日午後三時三十分頃太原西南方約十里の地點に當る淸源附近を常用自動車二十輛、貨物自動車約五輛にて南方に向つて退却する敵を發見直ちにこれに爆擊を加へて殲滅的打擊を與へた

太原迄八里に迫る

【石家莊四日發同盟】第一線長谷川部隊は四日午後六時早くも[illegible]太原迄八里の地點に進出、[illegible]

關城鎭全陣地を占領

【山西省黃寨四日發同盟】[illegible]後四時五十分關城鎭[illegible]しつつあり

對滿國策遂行上

新紀元を劃す

杉山對滿事務局總裁談

【東京五日發同盟】本日滿洲國新京に於て「滿洲國に於ける治外法權の撤廢及南滿洲鐵道附屬地行政權の移讓に關する條約」の調印せられたることは日滿兩國の爲洵に慶賀に堪へぬ次第である

顧るに滿洲國は建國以來日滿一體一心を施政の基調として王道樂土具現に邁進し來つたが我が帝國は滿洲國に於て眞に日滿兩國民の融合を圖り五族協和の理想實現を期する爲には同國に於ける治外法權を撤廢し附屬地行政權を移讓するの要ありと考へ夙に之が根本方針を決定し滿洲國諸般の制度施設の整備に對應して逐次之を實行に移すこととし昨年六月十日先づ第一次の處理として「滿洲國に於ける日本國臣民の居住及滿洲國の課稅等に關する日本國滿洲國間條約」を締結したことは周知の通りである

同條約は七月一日實施せられたが其の實施の成績は豫期の如く頗る良好にして課稅、產業等の法令の適用は圓滑に行はれ居るのみならず日本臣民の居住、往來及公私各種の業務に於る活動は益々自由且つ潑剌たるものあり日滿兩國民の融和協調を一層促進しつつある狀態である、此の間滿洲國に在りては施政の整備益々進捗し民法刑法其の他の司法法令及警察通信其の他の行政法令は概ね實施せられ之に伴ふ人的物的の諸施設も亦大體整備せられ國內治安の確立眞に顯著なるものあり、我が政府は右諸事情を愼重に檢討したる結果第一次條約に於て未だ處理せられなかつた司法及警察其の他の行政に關し全面的に治外法權の撤廢、附屬地行政權の移讓を爲すも何等支障なき實情に在りと確信せらるるに至つたので本日茲に之が條約の締結を見十二月一日を期して實施せらるる運びとなつた次第であるが是實に滿洲國建國上第二の大業とも言ふべきであつて啻に滿洲國將來發展の爲のみならず我が國の對滿國策遂行上一新紀元を劃するものである

今や滿洲國は建國後早くも五年を閱し國礎愈々鞏く國運隆々として進展し日滿一體東亞の安定確保に邁進しつつあり殊に今次支那事變に際會しては國內民心に何等の動搖なく擧國一致、我が帝國に全幅の支持を寄せ或は日滿共同防衛の見地に於て邊境の防備に將又日本軍の作戰援助に努力し或は日滿經濟一體化による兩國國力の維持增進に着々其の成果を收め儼然として步一步王道樂土の建設に邁進しつつあるを見る

就ては日滿兩國民相共に本日締結せられたる條約の趣旨を諒得し相努力して之が運用を適正にし滿洲國の健全なる發達を促進し其建國の大理想に基く民族協和の實現を顯揚すると共に日滿兩國の不可分關係を永遠に强固ならしめ以て本日の條約をして有終の美をなさしむる事を希望して止まぬ次第である（寫眞は杉山總裁）

劃期的偉業

廣田外務大臣談

【東京五日發同盟】抑々東亞の安定を確保し依て以て世界平和に貢獻すると共に國際正義の確立に依り人類の福祉を增進するは帝國の國是にして特に滿洲國との特殊不可分的關係を基調として東亞の安定力たるの實を擧ぐることは右國是を遂行する帝國外交の指導精神なりとす

我國が滿洲國に於て享有する治外法權の撤廢及南滿洲鐵道附屬地行政權の移讓は盟邦滿洲國の健全なる發達の爲には勿論、眞に兩國民の融和を圖り兩國善隣不可分の關係を永遠に鞏固ならしむる上に於て極めて須要の事にして之が解決に關しては同國建國以來兩國政府に於て至大の關心を持し來りたる處なり、歷史を稽ふれば世界到る處法權撤廢の難事業を如實に示し居るに拘らずこの劃期的偉業が極めて短時日を以て實現を見たるは眞に慶祝に堪へざる處なり

滿洲國は建國以來日尙淺きに拘らず其の理想たる五族の協和、日滿の融合は着々として具現せられ各般の制度施設の整備亦顯著なるものあり、今次條約締結の事あるは蓋し偶然のことに非ず、顧つて中華民國の現狀を觀るに同國が二十有餘年に亘り治外法權撤廢を庶幾し凡ゆる手段を講じたるに拘らず今尙舊態依然たるものあり、加ふるに近時世界赤化の魔手に翻弄せられ、抗日の愚擧を敢てす、此秋に當り東洋平和の礎石たる日滿不可分關係强化を具顯する本條約の締結を見るは實に有意義にして本大臣の欣快とする處なり（寫眞は廣田外相）

眞に日滿一如

鹽野司法大臣談

【東京五日發同盟】この度我國と滿洲國間に於ける治外法權撤廢に關する條約が發表せらるるに至つたことは滿洲國の朝野を擧げて頗る欣快とするところであらうし我國に於ても滿洲國の司法の運用を信賴したに依るものであつて我國と不可分の關係に在る盟邦が建國以來數年の短期間に斯くまで健全なる發達を遂げたことを甚だ滿足に存ずる次第である

治外法權の撤廢の爲に、先づ以て必要なのは法官の充實と法規の整備とであるが法官の充實に付ては滿洲國司法部當局は勿論判官及檢察官として我國の判檢事たりし優秀者八十餘名が現に各地の法院及檢察廳に於てその職務に精勵して尙この數は今後兩國の話合に依つて逐次增加せらるることと考へる法規の整備に付ては法院組織法、民法（親族編及相續編を除く）刑法、會社法、手形法、小切手法、民事訴訟法、刑事訴訟法等の重要法典が相踵いで公布せられ、其の內容は概ね我現行法規に則つて居るやうだから、我國民が滿洲國に於て滿洲國の法令の支配を受けるに付て別に支障はないことと思はれるし、又之等法令の運用の全きを得て滿洲國民がそれに悅服するに至るべきことも期待することが出來ると信ずるのである

我國に於ては、明治時代に治外法權撤廢の實現の爲に我等の先輩は心血を濺いで努力した、其の歷史を顧みつつ今滿洲國の此の度の成功を思へば、我等は眞に滿洲國の爲に大賀せざるを得ないのみならず、これを契機として兩國の親善關係が更に濃厚緊密を加へることを信じ、兩國の爲更に進んで東洋平和の爲に、右の撤廢を歡呼して迎へるものである、而してここに特に切望するのは、滿洲國の司法官が法規の運用に益々意を用ひ、其の公正妥當を內外に明かにし、以て我國の治外法權撤廢が極めて適宜のことであつた所以を世界に示して貰ひ度いものである（寫眞は鹽野法相）

その日その日

○"黃河"目ざして皇軍は南へ南へ、支那の抗日意識絕滅は、百年河淸を待つ……との暗示らしい

○北と南とから網を擧げて狙ふ山西の首都太原、皇軍の意心や躍りに躍らん

○鬼畜の共產軍が混つてゐるとなると、"聖戰"への我が鬪爭心も一段と熾烈さを加へる

○支那軍の南市撤退は宜しい、無辜の民衆に血の雨は降らせられない、その他も同じ理窟だが

○"九國會議"と云ひながら、參加國十數ケ國とはコレ如何に、それとも數でこなす氣か

○初めから"窮狀"打開のしようも無いではないか。こんな風呂敷を擴げるのが無理なんだ

○少し突つ掛つて來て貰ひたい、などいふ珍な希望も出てゐる、經濟封鎖結構、遠慮なしに

○秋の田に黃金の波うねり、その儘黃金と化す、"瑞穗の台灣"なることを切實に……

總動員事務を督府で充實

調査課に兼任事務官

總督府では刻下の時局に鑑み國家總動員及資源調査等の重要事務を管掌すべき官房調査課擴充の要を認め過般に專任課長を任命したが更に戰時體制下に於て最も緊喫を要する總動員事務の圓滑なる遂行を圖る爲に同事務に關係深い部局の事務官を兼務せしめる事になり五日附で左記の通り發令した

府事務官 濱富 俊美
同 鈴木 斗人
府理事官 山口 一夫
官房調査課兼務を命す

尙近く交通局參事伊藤完二、同副參事錦織爲彥、專賣局副參事日高止巳の三氏も同樣府事務官に任ぜられ調査課兼務を命ぜられる筈である

高木軍醫中將離臺

台灣軍軍醫部長高木軍醫中將は五日午前八時十三分台北驛發古莊軍司令官、秦軍參謀長、三田[illegible]總長、藤田台北州知事をはじめ官民多數の見送り裡に歸京の途についた

人事

▲林田正治氏（澎湖廳長）五日來北（朝陽號）
▲山下發造氏（高雄築港所長）五日來北（朝陽號）
▲岡田幸三郎氏（臺灣拓殖常務取締役）五日來臺（吾妻）
▲中川藩氏（明治製糖取締役）五日內地より歸臺

建國理想の一具現

衷心より慶祝 近衛首相談

【東京五日發同盟】滿洲國は我國との間に緊密不可分の關係を保持して東亞の安定に寄與し所謂五族の協調融和を圖り王道樂土を建設することを以て建國の理想とし、着々之が實現の步武を進めつつあり、近時諸般の制度及施設著しく整備するに至つたが、我帝國は滿洲國が速に其の國力を充實し建國の理想達成に向ひ邁進し得る樣協力すること卽ち兩國の國利民福を增進し東亞永遠の平和を確保し進んで大義を宇內に宣揚する所以なるを確信し、茲に來る十二月一日を期し同國に於て我帝國が多年享有したる治外法權及南滿洲鐵道附屬地行政權を全般的に撤廢又は移讓することとなつた、是れ獨り滿洲國の發達促進及日滿兩國善隣關係の緊密化の爲重大なる意義を有するのみならず、東亞諸民族の福祉の爲將來永久に記念すべき盛事と信ずる、依て茲に衷心慶祝の意を表すると共に深く兩國の撤廢又は移讓の意義を省察し愈々兩國關係の緊密化に努め以て東亞の安定延いて世界永遠の平和に貢獻することを期し度いと考へる次第である

第七十三帝國議會

十二月二十四日召集

【東京五日發同盟】政府は五日の定例閣議で第七十三帝國議會召集日を來る十二月二十四日と決定し各大臣副署のうへ上奏、御裁可の手續きを仰いだ

和協交涉開始を

日支に慫慂

首席會議で意見一致

【ブラッセル四日發同盟】三日の英、米、佛三國代表の私的會談の結果に基く四日午前十一時から支那を除く九國條約調印國にソ聯を加へた諸國首席代表會議を開き日本再招請問題を商議したが再招請を見合せ、デヴイス米代表の提議に基き支那を除く重要數ケ國より成る特別委員會を任命し同委員會を通じて日本に對し支那との和協交涉開始方を慫慂するに意見一致し午後零時三十分散會した、日本がこれを受諾すれば右委員會は日支兩國間に起つて調停役を務める筈である

の和協交涉に斡旋する權限を附與するに決定した、同委員會の構成について確聞するに英、米、白三國代表が入ることは確實であとは多分佛、伊二國代表が參加するものと見られるが委員會成立後本會議は委員會の報告を受けるまで休會するものと見られる

獨に參加再要請

【ブラッセル四日發同盟】英、米、佛、ソ以下主要首席代表會議はドイツ政府に對し通牒を送り會議に參加するやう再考慮を求めることに決定した

本會議

四日非公開で

【ブラッセル四日發同盟】九國條約國會議本會議は四日午後三時二十分非公開をもつて開會、日支兩國間の和協方法に關し[illegible]午前の首席代表會議の決定通り[illegible]

一般的和協條件

提示を求めん

再招請せず書翰を送り

【ブラッセル四日發同盟】首席代表會議に於いて日本再招請を見合せるに決したのは、日本は强硬既定方針を變更しないだらうと見越し專ら事實上調停委員會たる任務を有する主要數ケ國の委員會を通じ日本へ接近した方が效果ありと考へられた爲めであらうと見られる、右委員會は日本に對し和協勸告の書翰を送る筈であるがマレスコッチイタリー代表は書翰の內容につき左の如く語つた

日本宛て書翰は日本の參加拒絕通告に對する同會の形式を踏むであらう書翰に今回の會議が國際聯盟と關係なき獨立した會議である事を强調し日本に對し討議の用意ある一般的和協條件の提示を求めるであらう

無絃琴

★人間の智能の働きのうちで字を讀む能力だけが缺けてゐるといふ不思議な患者が島都台北に元氣でゐる、外ならぬ米角、劉和源次郎君である▲同君は餘程前に輕い腦溢血で倒れたが、爾來古亭町の對山莊で專ら靜養に努めたところ最近では血色も人相も頗る良くなり、元氣も出た、判斷も立派、會話なども昔と變らぬ程になつたが、唯一つ厄介なことは、新聞や書物の文字を見ても其の意味がトント理解できない、本人の述懷によると、假名が一番困るさうで、假名には意味が無いので一層厄介だといふ▲これを衞生局の醫學博士下條技師が說明して"これは文字を讀む能力を掌つてゐる中樞神經の障害によるもので極めて罕れな病氣です"と或る席で說明してゐた▲そこに同席してゐた池內台北地方法院長曰く"この劉和君が、最近法廷に弁護士として立ち、關係の事件を無罪とするに成功したのです。大した元氣です"と同君の頭の働きと元氣さとに極印を捺したものだ▲それで新聞關係の文書なども自分には讀めぬので書生に讀ませて頭に入れるのだが、書生が字を讀み違へてもソレは直ぐ判つて訂正してやる程だが、文字だけは形だけで其の意味が一向に判らぬのださうだ。何しろ不思議な症狀の持主である。

咳に
チミツシン
Thymussin
鎭咳劑チミツシン

せきが流行る

…とりわけ、お子達のせきにご注意下さい。せきは流感や、肺炎や、百日咳や、結核などの危險信號です。一刻、一時でも早い手當が肝要です

それにはチミツシンをご家庭に一瓶お備への上、お子達がせきを始めたら睡る前に一匙を服ませることです

寢て居る內によく作用して翌日はたいへん樂になります。執拗いせきでも一日に三四回も與へれば良く効きます

一円八十錢・一円 藥店にあり

打撲だッ、捻挫だッ

とにかく上皮に傷が現はれないとて放置するのは危險です。肋膜や關節をやられ一生取り返しのつかぬことになり勝ちです。

サロメチールはかやうな故障を短時間で解消する塗擦藥でロイマチスや神經痛の悩みある人々にも貴重です。

五十錢 一円 二円 一円半 諸藥店にあり

東京・大阪 田邊商店

肉彈戰の眞只中で　敵隊長と一騎討

豪勇杉山少尉奮戰す

【臺灣部隊四日發本社特電】京滬[illegible]退線の際、蘊藻河畔西浦庄の戰は彼我の激戰が死力を盡して三日に亘る激戰を展げただけに日を經るに從ひ我が將兵の壯烈な勇敢な物語る功名話が無口の勇士達の口からポツリポツリと語られてをり血腥き肉彈戰の眞只中に戰國時代さながらの隊長同士の一騎打が演ぜられてゐたこと判明し今更スリルを催ばせてゐる——去る二十日田頭部隊が西方小部落を占領後間もなく

喊聲を 擧げて潮の如く押寄せて來た敵の一大逆襲の際のことである、午後二時頃杉山少尉は部下を率ゐて西浦庄の本隊を守る為め南方の高地を戰はずして占領一息ついた時、突然四方からワアッと言ふ喊聲が聞え北からも南からも疾風のやうな敵だ、少尉は「開け、伏せ」の號令をとばした忽ち飛び來る敵彈丸、茶褐色の敵兵が次々と迫つて來た「射て」とその聲が咽喉まで込み上げて來るのをグッと怺へた味方の彈はこの大敵を全滅させるには

餘りに 少かつた、而も敵前僅か四十米、三十米、突如少尉の唇から悲壯な「突擊に前へ」の號令が曉空を劈いて迸つた、皇軍勇士が最後の死の突擊だ、眞先に挑みかかつたのは若武者杉山光尾少尉、白刃を振り翳しつつ手榴彈の嵐をくぐつて敵中深く斬入ると一敵將が健氣にも部下を叱咤してゐる、少尉は刀を握りかぶつて敵將にハッシと斬りつけた次の瞬間、血しぶきの中に敵將が斃れた、左肩から右胸に見事な

袈裟が けた、之を見た味方は潮の如く勢ひたち瞬く間に敵を追ひ拂つて了つた、敵將は服の裏には「二十五師百五十團長曾謙」と書いてあつた、ホッと一息つく間もなく午後二時又もやラッパと共に砂塵を上げて敵の逆襲隊が波をうつて押寄せた、高地は更に屍の山を築き激闘一刻再び退けられた敵は退却に際し何時の間にか曾大佐の遺骸を運び去つてゐた

近は敵の **粒寄り** の精鋭「實際褒めてやつてよいと思ふ」と少尉はしみじみと語つた、近代戰には珍らしい一騎討ちの主杉山少尉は長野縣出身の凜々しい若武者だ

無敵の勇士たちが　陣中で明朗な座談會

豚狩りの珍談も飛ぶ

（〇〇〇にて三十日笹盛特派員發）上海戰線既に十數日、その最〇線として勇敢な力戰しつつあるわが〇〇部隊の陣中生活にも亦戰場の閑はある、その明朗面を送ることとする、陣中の座談會、集まるものは池田〇隊の古强者ばかりだ

池田少尉（宜蘭郡[illegible]）友伍長（鐵道部臺北機關庫）武久上等兵（臺北州警務部保安課）平芝上等兵（新竹州竹南郡警察課）川添上等兵（臺北州勸業課）行井上等兵（臺北市榮町アサヒヤ商店）折田一等兵（新竹州大溪郡役所）桑本一等兵（鐵道部改良課）中島一等兵（新竹州地方課）

池田少尉　おい武久豚狩りの一件を話したらどうだ

武久上等兵　おや、やります、豚狩に行つたのですがね敗殘兵か便衣隊でもゐたら斬つてやらうといふので親父が日露の役で使つた傳家の寳刀を引さげて行つたのですが、敗殘兵は愚か便衣隊の影もない、行く程に無名部落にぶつつかつたが便所の中でうごめいてゐるものがある、アンペラを引はがして見ると出て來た奴がクリクリ坊主だよく見ると胸の辺りが膨れてゐるのだ女なんですね、ところがこいつ癩病なんですよ、手はこんな風に曲つてゐやがるし敵の彈は怖しくないがこいつだけは眞平御免あはてて逃げ出しましたよ

友伍長　ニヤッと笑ひやがつたときはゾッとしたよ、お蔭であの晩の豚は食べなかつた

池田少尉　嘘をつけ、食へんといつて三人前位食つてゐたぞ

武久上等兵　一番つらいのは炊事ですね、何しろやつたことがないので醤油が先か味噌が先かごつた煮です、こんなことならラヂオの料理の時間によく聽いて置くのでしたね

池田少尉　毎日馬鈴薯と玉ねぎで皆飽きてしまつてね、誰だつたか此の間角砂糖の天ぷらを揚げてゐたのがゐるぞ、その又揚物の油が馬の蹄に使ふ代物ですからね

武久上等兵　おい放送部長一席やれよ、放送部長中島一等兵はうまいものですよ、敵狀監視の展望所に上つてゐる奴は結構放送局のアナウンサーが勤まるやうになりましたよ、「只今光りました」はいい方ですがね、その後が「聽て音が聽えませう」なんて洒々とやつてゐるのですがね、「今鳴りました、方向は〇〇西方〇〇米なんてうまいものですよ

中島一等兵　僕より一枚役者が上の者がゐます、誰でしたか「只今光りました」といふからよく見ると居眠つたりしてね

桑本一等兵　何といつても實況放送は中島一等兵だ、うまいものだよ

池田少尉　水が惡いので下痢の豫防にニンニクを食はしてゐるのですがね、近頃の臭いの臭くないのつてお互に堪らない、川添上等兵は山羊さへ見れば目の色を變へて追かけてゐる

平芝上等兵　山羊はニンニクを皆食つてしまふのです、青物は不自由してゐますからね、川添が追ひ廻してゐるのも無理はない

川添上等兵　他に慾がないからね食ふことだけだよ

武久上等兵　川添は臺日に出た出征美談婿一人に嫁八人の記事の主人公ですよ

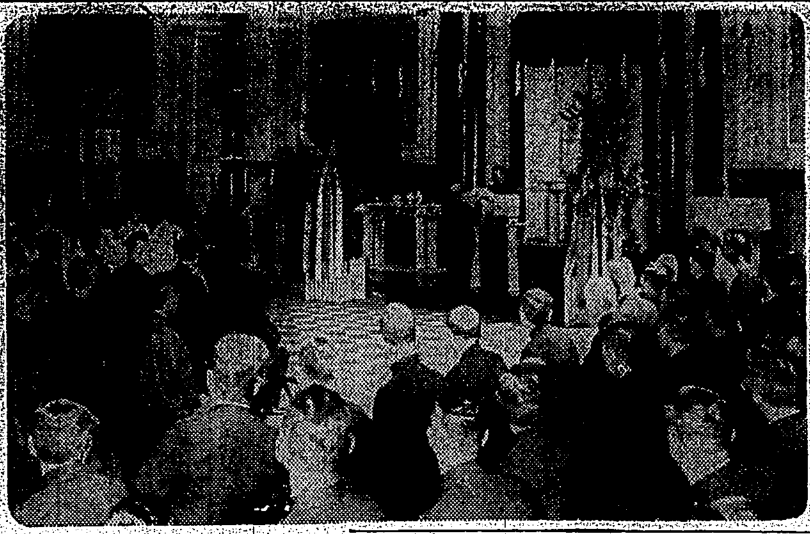
平芝上等兵　おい川添婿一人に嫁八人ちや爭奪戰だぞ、タックルされないやうに氣をつけろよ

池田少尉　タックルといへば川添の豚のタックルは堂に入つてゐるぞ

折田一等兵　此の間酒保でね本島人の軍夫連中が「甘砂糖を呉れ」とやつてゐるのだ何だと思つたら甘納豆のことなんだ、酒保のおやぢマゴマゴしてゐた

桑本一等兵　近頃夜と晝を取ちがへてしまつてゐます、夜勤の部に廻して貰はんと勤まらんかも知れないです

（寫眞は陣中座談會に集つた勇士連——總督府許可濟）



神宮大麻頒布始奉告祭　總督府正廳で擧行

引續き頒布式も行ふ

神宮大麻頒布始奉告祭並に頒布式は五日午前十一時より總督府正廳に於て擧行された、定刻小林總督、森岡總務長官臨場し田村台灣神社宮司の手に依り嚴かな奉告祭を執行し、次いで大麻の頒布式を行ひ正午過閉式したが、臨席者は台北州知事他各州知事代理、廳長代理、增岡憲兵隊長、長崎高級副官、松木、三好等の諸氏列席した（寫眞は式場）

スリル上海　本社特派員　福永恭助　⑦

敵前上陸のときに偉勲をたてた

小粒ながら辛い處を見せる　我河用砲艦の射撃

第四信

河船を見學

「艦砲の支度をして置くから、それまでに一つ砲艦といふものを見て行かないか？」

谷本さんはさういつて僕を誘つてくれた、旗艦の〇〇は、砲艦といつても內地へ往復の出來る巡洋艦みたいなものだから止しにして四五百米ばかり江の下手にゐる×××といふ三百噸ばかしの河用砲艦を見學することにした

××に上ると艦長の川邊少佐が網戸の付いた涼しさうな艦長室から出てきて、小さな艦橋や、なりに似合はないデッカイ大砲や、士官や兵員の住居など案內して下すつた

「私は海軍生活三十九年の間に、この河用砲艦といふものをまだ見てゐませんのでね」

僕は生れて初めて見る、この水郷汽船會社の船を大きくしたような河用砲艦が如何にも物珍らしさうにさういふと、艦長は笑ひながら言ふのだつた

「あなたも大角さんと同じことで

「大將組ですな」

「大將組ですつて？」

それが何のことだか判らなかつたので、僕は訊き返した

……　……

「大角大將が今年の春第三艦隊を艦隊に來られたとき、私の艦を巡視されて言はれたんですよ」

「私は大將になるまでこの河用砲艦といふものを見たことがなかつたとね」

「それで？」

「海軍大將にならうといふ人は河用砲艦の乘組なんかになりはしない……つまりかうした艦を御存知なかつたあなたも海軍大將になる資格がある、といふ理なんです」

「いやどうも……これは」

砲撃の後に××艦の〇〇のある處で艦長の姿をカメラに收めた

「敵前上陸のときはこの大砲でしたたか射つてやりましたよ、普通の軍艦の持つてゐる直射砲では、大建築の向ふ側に隱れてゐる敵には手が出せないのを、こいつでもつて頭の上から砲彈の雨を降らしてやつたんです」

三百噸の砲艦の艦長は、小粒でもピリッと辛いところを見せて、愉快さうに笑つた

……　……

これらの小砲艦達は、內地の人にそのサッソウたる姿を見られたことがないといふ、何故かなら吃水が淺く船の据わりが惡いから、支那海の荒波を渡ることが出來ないのだと、それならどうして揚子江へ持つて行つたかが問題になるわけだが、これは何のことはないバラバラの材料を日本から持つてきて、こつらで組立てたのだ

おひるは、艦長や參謀達と一緒に司令官の御馳走になつた

將來の砲艦

ホテルに歸つて部屋のバルコンに出て黃浦江のはうを見ると、この河用砲艦が一隻目の前の浮標に碇つてゐる

玩具のやうなその河船を眺めながら、僕は砲艦といふものについてツラツラ考へて見た

去年の暮に南京へ行つたとき、頑丈さうなイギリスやアメリカの砲艦が四五隻、南京の[illegible]に浮かんでゐたことを思ひ出した

揚子江に[illegible]ゐる砲艦は、どこ[illegible]たりで、小さな海軍砲を一二門と高射機關銃を持つてゐて、沿岸の支那人を睨み付けてゐるのだが、これは一體この儘でいいのだらうかしら？……と、僕は考へて見た

すると、これは日本の砲艦について言ふのではないのだが、一般に砲艦といふ艦種の武裝について列强海軍は考へ直すべきではないかといふ氣がしてきた

……　……

第一は海軍砲だが、これはなるほど砲彈のスピードが早くて遠くへ屆くのは結構なやうなものの、それが却つて邪魔になるといふのは、こんどの海軍側の砲のやうに三百米のところにトーチカを造つてゐたり、大建築の蔭に隱れてゐる奴に對しては誠に具合が惡い

いくら射つても、砲丸は直線に近い彈道を描いて飛んで行くのだから、みんなコンクリートの壁や土嚢に中つて破裂してしまつて、肝腎な敵や砲の砲台には一向損害を與へないのだ

其處で[illegible]くていいから、[illegible]のはうから落つ[illegible]砲艦を四五艘造つたら——といふよりも、艦はそのままでいいから大砲を積み代へたらよかりさうに思ふ

……　……

それからもう一つ、三十糎（十二吋）か三十六糎（十四吋）砲を一門か二門積んだモニターといふ艦を四五艘持つてゐたら、今度なんかでも、いろいろと面白い藝當が出來たらうと思ふ

歐州大戰中にイギリスは白耳義のフランダー沿岸にこのモニターといふやつを浮かべて、ドイツ陸軍の右翼を海上から惱ましたことは誰しも知つてゐるところだが、揚子江といふところはこれを使ふのにはウッテツケのところなのである

これには榴彈砲を持つたのと普通の海軍砲（加農砲）を持つたのと二種のモニターを用意して置いて戰場の遠近に應じて之を使ひ分ける事にする、例へば、江灣鎭（ホテル前の河船のゐる所から六千五百米）や大場鎭（同九千四百米）を攻擊するときには榴彈砲艦のはうを使ひ、もつと遠い南翔を擊つのには加農砲艦のはうを使ふといつたアンバイにしたら面白いと思つた

三十糎（十二吋）や三十六糎（十四吋）の砲彈が中れば、トーチカなんかはフッ飛んでしまふことは必定である。旅順の要塞だつて、遊就館ものながらも味方の二十八糎榴彈砲にはペシャンコになつてしまつたのだから

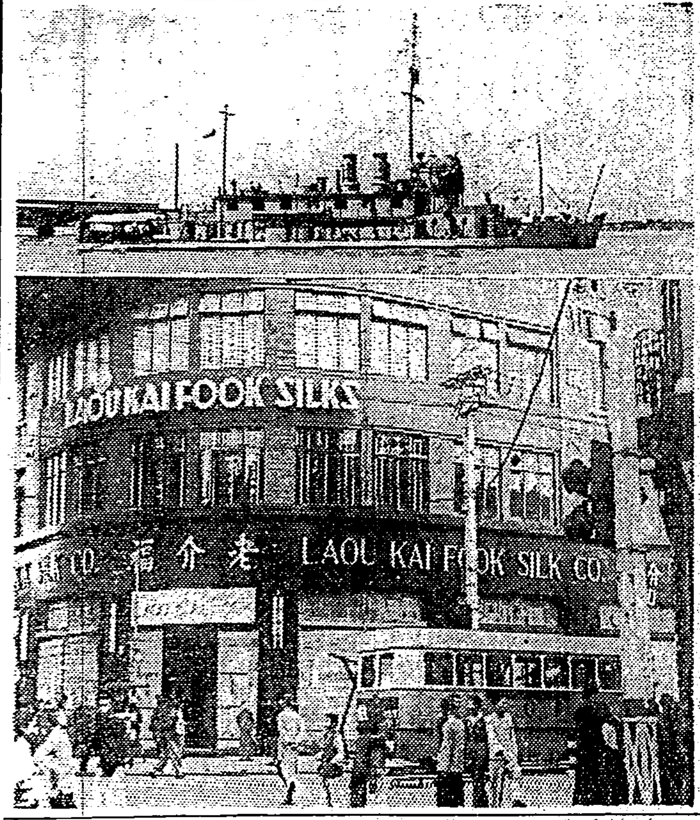
彈丸が遠くへ落ちたか近くへ落ちたかは、飛行機で觀測しさへすればいい

このモニターで水の中に溜れる「潛水モニター」といふのも序に二三艘拵へて置くと便利だ、幸ひと揚子江は水が濁つてゐるから、潛つたが最後何處にゐるか、飛行機からでも判らない

イギリス海軍はこのモニターとそれから潛水モニターを持つてゐるのだが、何なら早速安く讓り受けてもいい

尤も上海の總攻擊はもう始まつて、大場鎭は今日明日の內に落ちようとしてゐるのだから、こんどの戰には間に合はないが——

十月二十五日



寫眞（上）河用砲艦田の外觀（下）明るくなつた上海市街

海軍省檢閲濟

決死の七勇士が　敵兵多數を刺殺

見事・機關銃座を潰滅

（〇〇にて二十七日笹盛特派員發）北站附近の敵陣地を奪取せる〇〇〇〇船橋〇隊は去る二十一日午後八時迫擊砲を有する敵二百餘の大部隊に包圍され苦戰となつたが、船橋義雄少尉は何等動ずる色なく泰然自若敵を至近の距離に引寄せて猛射を浴びせ潰走せしめたが執拗にも敵は新手を加へて翌二十二日午前一時迫擊砲チエッコ機銃の猛射と共に手榴彈を投じつつ猛然攻擊し來つた、「何を小癪な」と少尉は自ら

先頭と なつて傳家の寳刀を拔き放ち、齋藤利兵衛、吉生常德の兩上等兵、千々岩政光、鬼塚軍一、上妻力男の各一等兵、決死の手兵五名を率ゐて敵中に躍り込まんとした、此の決死行を見た西田勝上等兵は「隊長殿私を殘して行くのは殺生です是非連れて行つて下さい」と云つて肯かない「よしお前も來い」と叫ぶ隊長の聲に小躍りして喜んだのは西田上等兵だ手製の竹槍を揮つて先頭に立ち敵の左側へ廻り火を吐いてゐる敵機關銃座へ突入 手榴彈をぶつつけると擲彈は

消飛ぶ 周章狼狽して逃げ出さんとする敵兵十數名を突刺し、殘る五、六十名の敵と格闘となつたが、決死の七勇士の奮迅の勇戰は之を殆ど刺殺、チエッコ機銃一、自動小銃一、其他武器多數を鹵獲して悠々陣地へ引揚げその雷名を部隊中に轟かした、此の肉彈戰で吉生上等兵、齋藤、鬼塚兩一等兵の英魂は花と散つたのである

燒失した東亞同文書院　損害百五十萬圓

馬場教頭殘念がる

【福岡五日發本社特電】三日夜敗殘兵の為め灰燼に歸せられた東亞同文書院は、事變後職員生徒は全部長崎師範の校舍で授業を續けてゐるが燒失の報に馬場教頭は痛歎して語る

あの校舍は大正六年の新築で立派な物產館や二十數軒の職員住宅もあつたのに四日夕留守居の事務員からの電報によるとそれ等も全燒、校舍は安全だが支那兵がをり發砲さるとありました損害は百五十萬円にも上るでせうか上海の租界內にあるのですが英國の警備區域外のため危險を避け引揚げた後を支那兵が占據したらしく何かの氣紛れから燒いたのでせうが殘念でたまりません

些の犧牲もなく　完全に目的遂行

〇〇の戰闘　赤澤艦長談

【〇〇四日發】三日夜〇〇より〇〇に寄港した赤澤〇〇艦長は〇〇の戰闘其他につき感激の色を浮かべ左の如く語つた

〇〇戰闘に於ける各艦船乘組員及び陸戰隊員は實に悲壯なる覺悟と勇猛果敢な行動を起し、殊に陸戰隊員は鐵兜に襷かけと云つた凜々しい姿で敵を擊破したが其意氣行動には帝國軍人ならではと云つた强い或ものを感ぜしめた、この際僕は特に思つた事であるが張り切つた精神で正しく强く斷じて行へば何事でも出來ない事はないと深く考へさせられた、故にこの戰闘で少しの犧牲も出さずに完全に目的を果し得た、全く戰爭はこの强い正しい信念によつてのみ勝ち得るものだと痛感した、〇〇は多數の土着民もをり畑作に從事してゐるが日本軍が入り込んで喜び安堵の胸をなで降して生活してゐる、我々日本軍は支那無辜の民に對しては保護はしてやるが危害など加へるものでないと說々聞かしてゐるが皆喜んでゐる、福建方面の防備其他については種々な報道もあるやうだが今回事變から見た自分は同方面の軍隊にはもはや日本軍の威力並に實力を知つてゐるので戰意等はなからうと思はれる、併し表面各要人達の面目上兎や角云ふ事は之支那人の常道であるから强い事も云つてゐるだらうと推察される（〇〇要港部檢閲濟）

臺北帝大美術展

台北帝大美術部に於て本年四月上旬結成された台北帝大美術會第一回作品展は十一月六日より二日間台北市京町朝日祭に於て午前九時から午後六時まで開催される同展には北海道帝大、東京帝大、工業大學の特別賛助出品が多數あり作品も油繪水彩を合せて五十點餘であるが近代感覺に溢れた主題作品が多く、相當に注目されるものがあり近來にない綜合展である

日本人の姿は一人も　見かけない南京路

もみあふ群衆は全部支那人

（上海にて三十一日笹盛特派員發）上海も明朗になつて來た、浦東からも閘北からも飛來する敵の砲彈は數が少なくなつた、洋雜貨、食料品店等の商品もどうやら揃ひつつある、福原キネマ班員がアイモ機はないかと云ふ虹口の日本人街では入手不能だ、ガーデンブリッヂを越してからの話だ、兎も角南京路を漁つて見ようといふことになつて出かける、國防色の服ではチト危險である、背廣を工面したのだが借着で少々格好は惡いがまづ型はついた、ガーデンブリッヂに

差掛る と陸戰隊の兵隊さんに一應誰何を受けた、橋上では人も車も点檢を受けてよいとなれば通行許可だ、橋を渡り切るとそこには避難支那人の群衆が右往左往してゐる、茶褐色の汚いルンペンの群だ、薄汚ない小僧が夕刊を押賣りするのだが「不要不要」でサッサと大股にやり過ごすのだ、中山服に眼鏡をかけた男、裸足の少女、バンド一帶はゴッタ返してゐる、一體彼等は何を考へてゐるのであらうか、腕を組んで或者は櫛比する高層建築物の

石壁に よりかかつてゐる、正金の前にも台銀の前にもやはりこれ等の泥溝で彼等は記者の頭から足の先迄薄氣味惡い眼で見上げては見下ろすのだ、氣味の惡いことは夥しい、步行の日本人など一人も見かけない、大抵は自動車でブッ飛ばしてしまふのだ、步いてゐるのは福原キネマ子と記者の兩名、右へ折れて南京路へ入るとこれはこれは肩と肩が觸れ合ふやうな往來だ、何だかパーンと一發見舞れさうな氣にもなる、福原君は申報なる支那新聞を一部購めてカムフラーヂュ、記者は

煙草を ふかして何氣ない足取りで連れ立つて行くのであつた、漸く聞いて置いた支那人經營の寫眞機店へ飛込んだがアイモ機は持合さないといふ、然し親切にイーストマンの寫眞機材を取扱つてゐる店舖があるからそこへ行つて聽いて見ろと道を敎へて呉れた、敎へられた通りに露路を突切つて行くのだが何だか追はれてゐるやうな氣持だ、交通整理の巡査も支那人なればエレベーターのハンドルを握るのも支那人、擦れちがふ奴がどれもこれも支那人、エレベーターで四階に運ばれて敎へられた通りイーストマン製品を取扱ふ寫眞機店に辿りついたわけだが「アイモはない」とここの奴は

至つて 無愛想に云つて退け而も「日本人街の千代洋行で買つたらどうだ」と逆襲して來やがつた、どうも面白くない、「お邪魔」とドアーを開けて室を出て行かうとすると受付に居る奴が「まだ何か用があるか」と言葉を投掛けて來た、步いて深入りは危いと注意を受けてゐたので「用は濟んだ」と應酬してサッサと引返したがこれは一寸スリルを感ずる此日の上海点描である

大工が列車中でスリ損ふ

【新竹電話】四日午前十一時四十分高雄驛發上り列車內にて先生に引率され旅行中の高雄州旗山公學校兒童五十一名の中に混つて兒童や先生のポケットに手を突ッ込み懷中物を失敬しようとした男を一同が發見、進行中の車內で大騷動が持上つた午後七時三十五分同列車が新竹驛に着くや車掌は驛前派出所にその男を突き出した、取調べにより同人は台北市富田町四大工藤高常因（三一）と判明、高雄より同列車に乘込んだものである

社會教育充實に　三十三萬圓を計上

臺北州で明年度に實施

国民精神總動員下にある州下の皇民化運動の徹底を期すべく台北州敎育課では公學校百五十餘學級を增加し以て激增を豫想される十三年度の學齡兒童を收容する事となつたが一方社會敎育に於ても皇民化運動に重點を置き

一、青年指導訓練、二、部落振興會の實踐促進、三、國語普及の徹底

の三大スローガンをかざし十三年度豫算に三十三万餘円を要求しその完璧を期せんとしてゐる、三十三円の社會敎育費と云へば實に台北州始まつて以來の豫算で十二年度の社會敎育費約十三万円に比較し二十万円の激增で大體に於いて

青年の指導訓練 には三万円を振り向け青年施設の擴充、指導力の充實、州立青年道場の建設、青年敎習所の改革等青年敎化に資し

部落振興會の實踐促進 には四万円を注ぎ部落振興會指導の專任職員の配置、市、街庄の指導力の充實、共進奬勵の機關設置など內容的に充實を圖り從來形式的に流れ勝ちな州下十九万戶五百七十八ケ所の部落振興會の實踐を徹底的に促進する事になつてゐる

國語普及の徹底 は實に殘る二十五、六万円の巨費を投じ昭和十二年度七百二十二ケ所の國語講習所に對しそれに各市街庄にこれに附屬する小規模な幾多の國語講習所の建設を奬勵し以て一年に十七八万餘名の公學校に入學せざる者の國語不解者を造り二年後には州下六十餘万名の國語不解者を根絶する計畫を立て國民精神總動員の諸工作と共に一大飛躍を試みんとしてゐる

皇軍慰問の托鉢

臺北臨濟宗

總本部円山臨濟寺では第二回銃後運動として上海方面に活動する台灣軍に慰問袋を送ることとなり五日より円通婦人會等の加擔を得て一山總出動にて佛教專修道場學徒を總動員して慰問托鉢をなす由因みに日割は

五日城內、六日城西、七日城東八日城北、九日大稻埕、十日同方面なりと云ふ

西本願寺佛教婦人會から三代表

戰死者の慰靈に上海へ

西本願寺佛教婦人會では皇軍將士が上海戰線にて活躍し、且つ戰死者の遺骨が上海西本願寺別院に安置されてゐるに鑑み代表を上海に派遣、戰死者の靈を慰めると共に各部隊を歷訪、將士に感謝の意を表することになり人選中であつたが今回小笠原明子、浦田ハル子、中川友代の三夫人が台灣全島佛教婦人會代表と決定、八日高雄丸にて基隆出帆長崎經由上海に赴くことになつた、なほ西本願寺佛教婦人會では八日正午三代表の送別會を開催する由

藤井儀之助氏の美擧　臺北市北門町十六藤井儀之助といふ大工さんは日蓮宗大乘會の熱信家で去る十月十六日から二十一日迄晝間勞働の疲れがあるにも拘はらず每夜臺北市內の出征軍人の武運長久と家內安全を祈願するため全市を回目修行した、就中名譽の戰死者を出した家族に對して懇ろな慰問の言葉を述べ篤信同行を率ゐ松山基隆までの修行をなし國民報國の赤誠を捧げ、それに依つて與へられた淨財金七円三十一錢を五日本社に持參、出征軍人家族慰問金として寄託した

あすの天氣

臺北地方　東の和風晴
北部　南東の和風晴
東部　東の和風晴
西部　北の和風晴
南部　北東の和風晴

概況（五日）七七四粍の高氣壓はバイカル湖方面にあり南東に移動し七五四粍の低氣壓は滿洲にあり東に進む模樣、本島の天氣は一般に晴近海は東の和風晴模樣であります

新竹の火事

二棟を燒く

【新竹電話】四日夜十時二十分頃新竹市西門町三ノ五キリスト敎禮拜堂に隣接する集成米穀商行主呉頭（二）方製粉倉庫から發火、見る見るうちに燃え擴がり消防組、警察署職員、壯丁等總出で消火に努めた結果同家煉瓦造二階建一棟を全燒し隣家細打商楊長方を半燒して十一時半鎭火した、原因は煙草の吸殼から引火したものらしく被害は籾、麻袋、精米機械及び家具等價格約四千円であると

新竹驛に　癩患者

消毒で大騷ぎ

【新竹電話】五日午前零時八分新竹驛止り下り列車が着いて乘客が皆降りて了つた頃ノコノコと妙な恰好で降りて來た一本島人男を驛詰の横光巡査が發見どうも癩患者らしいので最寄の醫者を呼んで診察させた所既に第二期に入つた癩患者と判明、時ならぬ消毒で大騷ぎを演じた、同人は高雄市[illegible]一一〇王天化（三〇）と申立ててをり同夜山子脚より乘込んだもので目下新竹署に保護してゐるが樂生院の逃走患者ではないかと見られてゐる

水產講習所生徒が　勤勞作業奉仕

【基隆電話】基隆市濱町總督府水產講習所では今回報國の誠を致すべく報國水產講習所生徒團を結成し國民精神の振作を圖ると共に勤勞作業奉仕によつて銃後の至誠を示すこととなつた、則ち土曜日午後及び日曜日學業の餘暇をさき依頼に基いてどこにでも出かけ勞力奉仕をなさんとするもので報酬は一切うけず、もし報酬をおくられたら之を積立て國防獻金にする計畫で各方面に檄をとばし一同はりきつてゐる

七星郡國語演習會　七星郡敎化聯合會主催の七星郡國語演習會は七日（日）午前十時から松山公學校に於て開催されるが出演者は保育園幼兒、公學校兒童、國語講習所生である

今晩の映畫

◆**新世界館**（前十一時上映）
1 パ社ニュース55號　踊る人形　午後六・〇分
2 熱血浪人道中　[illegible]
3 丸髷とボーナス　[illegible]
4 劍風三國史　[illegible]

◆**タイゲキ**（前十一時上映）
1 仇敵　午後六・〇分
2 臺日支那事變ニュース特報　[illegible]
3 なくな女よ　[illegible]

◆**大世界館**（前十二時半上映）
1 國境の風雲　午後[illegible]
2 カラナグ　[illegible]
3 市街戰　[illegible]
4 臺日パ社ニュース支那事變特報　[illegible]

◆**國際館**（前十一時三十分四回）
1 カタリナの幸福　午後[illegible]
2 ワイキキの結婚　[illegible]
3 支那事變ニュース　[illegible]

◆**芳乃館**（前十二時半上映）
1 振袖役　午後[illegible]
2 大毎ニュース　臺日支那事變ニュース　[illegible]
3 乙女十九　[illegible]
4 神妻　[illegible]

高級自動車二十二臺
第一タクシー
城內方面へ　電　三〇八三・三〇七三
御成町 大正町方面へ　電　四四九〇
東門町 幸町方面へ　電　二七〇一
（終夜無休・親切・迅速・安全）

會葬御禮
山本知高
同　オサメ

中年の人に多い 糖尿病の食餌療法

★…食餌獻立の實例三つ

日本人に多い糖尿病は、勿論體質にもよりますが、中年になつてからひどく肥える人に多數見られるのです。若年の人の糖尿病は重病なのが多い樣です。糖尿病の原因としては膵臓機能の減退即ち膵臓のランゲルハンス氏島の機能障碍であると信ぜられて居り、從つて體内のグリコーゲンがアドレナリン（一種のホルモン）の作用に依つて盛んに葡萄糖に變り、血液中に葡萄糖を増加して所謂過血糖となり爲に尿中に糖分が見られる樣になるのです。

この病氣に罹つたら、膵臓を休養靜臓してその恢復を圖る事が何よりも大切です。それには第一に體内においてグリコーゲンとなる原料即ち澱粉や糖分の攝取を少くする事が必要で、餘り食物を攝る事は禁物です。そして近頃行はれてゐるインシュリン注射を始めとして肉體及び精神の安靜、運動の調節を圖ることは勿論必要ですが何分今日の醫學では食餌療法の效果が特に重大視されて參りました。次に糖尿病患者の飲食療法に就いて申述べませう。

一 絶食　重症患者には絶食が最善の方法とされます。但し絶食期間は一―三日で、この期間中は水、番茶、炭酸水、スープ等を適度に興へます。

二 野菜食及び野菜、鷄卵食　野菜食の際には野菜特に含水炭素を五％以下含有するもの、例へば葉類又はその莖、キヤベツ、京菜、胡瓜、松菜、さやいんげん、ゼンマイ、大根、チサ、ツマミ菜、蕗菜、トマト、冬瓜、白菜、ハウレン草、モヤシ、蕨、等で、この外脂肪を多量に含有するクリーム、バター、油揚の如きものを興へます。鷄卵或は豚を一日二個位は差支なく、また豆腐のやうなものも興へて出來る限り熱量を増加するやうに致します。

三 澱粉食、澱粉食といふのは野菜、鷄卵食に肉食をする食餌のことで、肉類は牛、豚と魚肉及び貝類、外に豆腐、高野豆腐の如きを興へ尿中に糖の存在する間はこの食餌をずつと續けます。

四 澱粉食に牛乳を添加する食餌、これは前の澱粉食に牛乳を添加して興へるもので、牛乳の量は一日二五合位とします。牛乳中のは約五％の乳糖が含有されてゐますから五合飲用するとすれば約五十瓦の含水炭素を攝取する事になります。

五 澱粉食にパン或は米飯を添加する食餌、澱粉食はパン或は米飯を少量興へて見て尿中に糖分を發見しない場合には徐々にパン若くは米飯を増加すると共に含水炭素性食品例へば馬鈴薯の如きもの及び新鮮な果實類を増し爲に攝取總熱量の六十％以上を含水炭素より得るやうにします。

次にその食餌獻立（澱粉食）の實例を掲げてみませう。

朝食

飯（胚芽米飯）　一五〇瓦

味噌汁（味噌　二〇／煮干粉　一瓦／豆腐　五〇瓦／ほうれん草　五〇瓦）

炒り煮（ぜんまい三〇瓦（乾物五瓦）／ひじき　五瓦／油揚　一〇瓦／ラード　五瓦）

卸し大根又は燒のり

晝食

飯（胚芽米飯）　一〇〇瓦

菜たね（卵　五〇瓦／魚肉　三〇瓦／揚げ油　一瓦）

炒り（白菜又はうど　一〇〇瓦／さやいんげん　一〇瓦／いため油　三瓦）

夕食

豆腐揚出（豆腐　一〇〇瓦／ラード　五瓦／大根卸し　五〇瓦）

炒り飯（胚芽米飯　一〇〇瓦／卵の花　同／椎茸　一箇／豚挽肉　三〇瓦／もやし　二〇瓦／葱・ラード同）

清汁（鷄肉　二〇瓦／ほうれん草　五〇瓦／豆腐　同）

牛乳一日二合　六〇〇瓦

右によつて蛋白質八九グラム、脂肪八三グラム、含水炭素一六六グラム、熱量一、七六七カロリーが得られます

カツトは最上よね子

シツク反應檢査

六日の台北市衛生課のシツク反應檢査場所は左の通り（自午後一時至午後四時）

△昭和町派出所　△川端青年倶樂部

（主）（婦）（ノ）（ー）（ト）

（藤森醫學博士談）

硝子栓が抜けない時

香水や化粧品等の入つた小ビンのガラス製の栓が抜けないでお困りの時は、少し深い器に食酢を入れ、とれない栓の部分を數分間ひたします。栓の取れないのはガラスの主成分である珪酸曹達が擦り合つて、表面の一部分が粉になつて栓と壜の口との間にあつて二つを固く結びつけてゐる爲で、酸に弱い珪酸曹達のことですから、食酢にひたしただけで粉の部分は直ぐに溶かされて雜作なく取れますからお試し下さい。

殘り毛糸で花を作りませう

秋の夜のつれづれに

編み物をなさると必ず少し位殘り毛絲があるものですが、これでいろいろの花を作つてみるのも面白いと思ひます。秋の夜のつれづれにお話をしながら一、二時間で出來あがります。平常着や帽子のかざり、お子さんのお客べのお土産にしても用途はいろいろありませう。

アスター　花は白と赤、芯は黄色、葉は濃緑で作ります。絲は中細毛絲少々。花用針金少々

花の作り方　左指四本に白又は赤の色を三十回巻つけ、中央を針金で括ります。この針金は莖になりますからそのままにします。花びらを鋏で開き丸く刈り込みます。

芯　は少し平たく刈りこんで花の中央にとり付けます。莖は針金に緑色絲を巻つけてウテナの部分は心持太くいたします。葉はクサリ編み十目作り、短編で編みもどり、最後の目に短編三つ入れ、そのまま他の側にも短編をつづけると葉の形になります。裏側に針金に絲を巻つけながら葉脈を付けると出來上ります。

勿忘草　花は淡青色、芯はクリーム色、葉は青磁色各極細絲で作ります。

花の作り方　淡青色で鎖編一つし、その中に鎖編五つのピコットを五つ入れます。

芯の作り方　は、クリーム色の絲を五糎ほどに切り中央を輕く針金に結びつけ、二つに折り曲げて花の中央に挿込みます。葉は鎖編六目に短編を編みます。編みながら裏側に針金を編み込んでゆき殘りの絲は針金に巻つけて莖とします。

雛菊　これは寫實的な花ではなく、幻想的な花です、花に紺、朱、黑等です

花の作り方　一纏にたたんだ紙に紺朱の絲を十五回巻つけ、針金を通して引きしめます。芯は黑絲を針金に結んで中央に通し、針金に黑絲を巻つけて莖にします。葉は黑色で作ります。花十個、葉二本ほど一纏にして結ぶと出來上ります。

秋の季節料理

秋穗敬子

秋刀魚の玉揚

材料　秋刀魚三尾、馬鈴薯大五箇、洋粉、パン粉各二十匁、玉子一箇、ラード又は胡麻油二合

調理　秋刀魚を洗つて適宜に切り、熱湯に入れ茹上げ、骨を去つて小さくほごしておきます。馬鈴薯の皮を剥き、一寸角に切つて軟かに茹上げ、笊にうつして汁氣をきり、熱いうちに布巾に包んで兩手で揉みつぶし前の魚と混ぜ合せて丸めます。これを洋粉にころがし玉子水に浸しパン粉をつけて油の熱した中で狐色になるまでからつと揚げます。オスター・ソース（普通のソース）か、生姜醤油を添へてすすめます。

時節柄おすすめしたい

古毛糸の若返り法

編み直せば新品同様になる

毛絲編み物は新しい毛絲を求めてなさるよりも古い編み物をほごして、毛絲を再生させてお使ひになれば

無駄　なお金を使はなくてもすみますし、それ等を好みの色に染めればスエーターやチヨッキ下など出來ませう。時節柄お高くなつた毛絲を買はずに、戸棚の隅に投げこまれてゐる物を

利用　することはよいことと思ひます。次に古毛絲の若返り法を申してみませう。

汚れた毛絲は先づそくそくとほぐして菓子の空箱にでもかけて、ぐるぐる絲取りそれをそつくり外すと

一束　の絲になりますからこれを一升の水に小さい盃半盃位の割合でアンモニア液に溶かして入れ、十分間位浸しておきます。手でもむことは禁物です。輕く兩手で押し付ける

程度　にします。すると毛絲にしみ込んだ汚れがすつかりとれます。次に溶器を傾けて汚水を流し清水を注いで十分に水洗ひして綺麗になつたら絞らず其ままそつと竿にかけ、徐々に

乾燥　し、乾いたら枠にかけて平均にならべ鍋か洗面器に御湯を沸して熱い蒸氣に當てます。四五分すると毛絲は水分を含んでピンと眞直ぐに張りますからそれを日陰に乾すと元通りの毛絲に

若返　ります、又すつかり弱つて編み直しの出來ない絲は細かく切り刻んで座蒲團へ綿の代りに入れると大變暖かくて結構です。

お臺所の脅威（二）

日用品が騰つてる

毛織物（服地）

寒さに向つて防寒用の毛織物類はどうかをみますと、御承知の如く毛織物は輸入禁止品目の中に入つてゐるので、高いだらうといふことは誰しも考へるところですが幸にストックがあるのでさう心配したものではありません

×

冬物服地は既に輸入濟みで影響はありません。來年の冬物は全然はいつて來ませんが毎年の例によれば輸入品の三四割はストックとなつて翌年に殘ることになりますから、來冬も幾分は手に入るはずです、舶來物のお値段は海外の値上りに爲替關係の惡化が拍車をかけて、既に相當高値になつてゐますから、輸入禁止になつてもこの上値上りすることはない見込です

問題は來年の春物ですが、既に契約濟みのものでも爲替統制の關係で輸入量は減少し、例年の三四割程度しか入荷しない模樣で、お値段は本春よりも五分乃至一割高と觀測されてゐます

×

國產毛織物、毛織物界の規模擴張で四五年來は非常な生產過剰となり、ストックが山積してゐますからほとんど値上りはありません軍需關係の織物が各工場に割當てられてゐますが、春物の生產には十分の餘力があり、原毛の四割方の暴騰にも拘らずストックに押されて、來春物は本春の五分高位に止まる見込です。それから問題のステープル・ファイバー交織ですがこれは來春からの服地に適用される模樣で、新毛絲の織物に二割以上を混ずることになり、新毛絲によらないもの例へばサージ、ドスキン、ズボン地（モーニング用）等には適用されません

毛織物以外の服地

麻、絹、人絹、木綿及びこれ等の交織その他各種の服地が輸入禁止となりましたが、毛織物にくらべてその輸入額は微々たるものでさしたる影響はありません。ただ夏の婦人服用高級木綿が入らないことは流行その他の點でいくらか不自由です

×

一番手痛いのは裏地用のアルパカが爲替關係でほとんど入荷しなくなつたことで、昨年の毛織物輸入金額九百万円中の約半分はアルパカが占めてゐました。内地の生產高は需要の三分の一に滿たぬ有樣で、生地よりも裏地の方が値上りが激しいことになり、結局綸子その他の絹製品で代用することになります

×

舶來洋服附屬品はボタン、ベルト、マフラー・ショール肌衣シャツ、スリープ及びストッキング、サスペンダー、バックル、フック外身邊裝飾用、細貨類全部も輸入が止りますが、特別贅澤をいはぬ限り國產品で間に合ひます。これ等のお値段はそれぞれの事情で上るものも上らぬものもあります

靴は一割五分高

牛、水牛、馬、豚を除く生皮、以上を原料とするもの以外の革製品及びなめし革のほとんど全部が輸入禁止になりました。從つて靴カバン、ハンドバックの原料としてのカンガール・キッド、スウエード、ワニ、ヘビ等は入らなくなります關係で品不足となり、平均一割は高くなつてゐます。又靴には一割乃至一割五分の高値となりませう

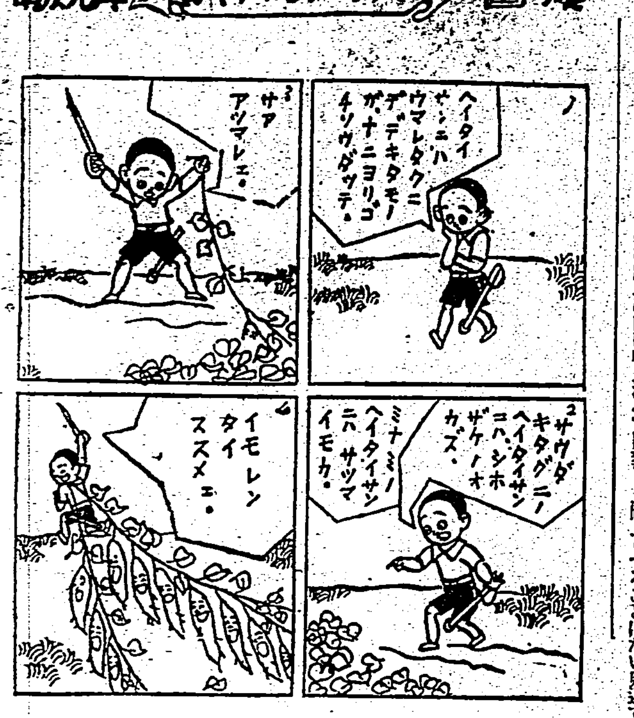
製靴會社は軍需の作業で手一杯のため市場には新しい製品が出なくなり、全部手製品となるために出來上る數も少く、原料高、工賃高を合せて十円以下の靴が段々はけなくなり、手縫物の再現といふことになります

雜誌紹介

▲東京堂月報（十月號）『戰爭と讀書』の特輯として、松波仁一郎氏の隨筆をはじめ、戰爭に關する各國の文獻（西春風氏）動物の經濟と計畫經濟（河野密）上海漫記（内山完造）戰爭に關する新刊書等を收め、好評の『支那[illegible]關係書目索引』も十四頁掲げ、他に[illegible]（小池秋草）新著[illegible]（本間久雄）近代[illegible]の研究（久松潜一）新刊[illegible]新刊分類目錄等を滿載、殊に『事變』索引は貴重な文獻として讀書子に保存を勧めたい（〇・一〇、東京・麴町・九段一ノ七東京堂）

臺灣 アッパレ坊チャン

（30）


ヘイタイサンニハ ウマレタクニデデキタモノガ、ナニヨリゴチソウダッテ。
サウダ キタグニノヘイタイサンニハ、シホザケノオカズ、ミナミノヘイタイサンニハ サツマイモカ。
サア アツマレエ。
イモ レンタイ ススメエ。

女性と落葉の候

温もるを知らぬ不姙症の腰
頭重く肩も凝る
下腹の痛む帶下
子宮卵巢が惡いです

[illegible]歐洲戰爭だけ[illegible]後に生殖不能で消沈して古[illegible]綿、ガーゼ代りに用ひ藥品の不足に[illegible]には致命的な打撃であつたさうです。婦人病の季節となりまして、帶下、下腹子宮周圍炎に因る[illegible]の藥で效果の捗々しくないことは、綳帶ガーゼの[illegible]で古[illegible]下を代用にすると異ひ價を支拂ふだけに忍び難い諦め難い腰の引吊り、四肢冷感がお

値ひに勝る 權威療法

ことに相違ないでせう。引換て茲に發表の發明藥ワセトン球は膣部でありまして、溫もるを知らぬ不姙症の腰、頭重く肩も凝る下腹痛む帶下の子宮と子宮附屬器疾患が原因する婦人一般の悲苦に用いて安全に效いて、殺菌、收斂、消炎他專門的治療實力の優秀は、帝國大學婦人科、全國著名醫院が本劑一四四球用を用いて値に優る權威と實益を認めてをります。
季節的に帶下、冷えが輕いもの重いもの危險率は同等です宅で御自身が治療の簡便と安心率の高い本劑の專門療法に委せて完全です

御注文法と藥價
結果が良ければ安いものです、ワセトン球六球六十錢、十二球一円廿錢、廿四球二円卅錢、卅六球三円四十錢、一四四球十二円（是は病院へ納めますが、一般も使へます）送料十五錢、御註文先は總代理店東京市芝區通新町十三番地合名會社河原商店です、右へハガキで何球分代金引換郵便で送れとしてもよく（振替東京三五〇一九番）を記入し振替御註文でも急送す、全國著名藥店、大百貨店藥品部にも有り、大病院使用「ワセトン球」と申してお求めになれば安心です。無代 東京木村病院長醫學博士木村仁先生著「女性の新生理學」總代理店へハガキで申込めば無料急送します。

喜びに眼がしらが熱くなる　勝矢みどり
前略御免下さいませ、お送り下されたワセトン球六日分を使用致しました所とても使ひ心地良く今まで小便時に酷く苦しんでゐたイタミも取れわずかな日數にて本藥の效果が現はれうれしくてなりません。つきましては早くお願ひ仕樣と思つてゐましたけど、忙しさに取紛れ遅くなりましたので至急十二日分お送り下さいますやう御面倒でございませうが代金引換にてお願ひ致します。九月一日から嘉義郡の方に參りますので次の所にお送り下さいます樣お願ひ致しやす。

感極つて筆も震える　見辺濱子
先達つてお送り願ひましたワセトン球使用いたしました、御蔭樣にて大變氣持ちよく日務にいそしんで居ります。誠に恐れ入りますが今一度二十六球入一罐代引にて至急御送附下され度右御願ひいたします。

宅の妻運も開いて　光成宏子
拜啓大ぶ涼しくなりました。私もお蔭樣をもちまして身體の具合も大分良い方に向ひました。寒さにはいりましても今までのやうではございません、誠に濟みません又先日と同じに大至急お送り下さい。もう少し續けたいと思ひますからこの書面着き次第お願ひいたします。先づはお願ひまで、草々

醫者はかう見る　田谷婦人科　醫學博士　田谷　談
不姙症の溫もるを知らぬ腰は[illegible]を妨ぐ子宮疾患に因るもので、[illegible]も多いお後[illegible]も多い原因です。腰部の不常温は頭部から四肢尖端まで不常温に導くために頭重、肩の凝り、耳鳴り、氣持ちの常に不安定なヒステリーか不姙症に附物です。卵巢の不常溫ではブヨブヨと脂肪過剰の不姙になり月經は不定日で斷續して終末のない不快を苦痛は限りなく數へることをできます。

素人にも失策防止を特色として
前述の如くワセトン球は[illegible]で安心至[illegible]と知られる如く、婦人後五分―八分で[illegible]く殺菌と收斂に作用する[illegible]と殘渣を流出しない[illegible]の早い特長と[illegible]して失敗[illegible]ません。

皇軍將士慰問・懸賞募集

作文（綴方）・童謠・詩・俳句・和歌

出征皇軍將士に贈る
慰問作品募集

全支の陸に海に空に、目覺しい戰績を收めつゝある皇軍將士の忠勇と勞苦とに對しては私ども國民は感謝の言葉を知らない程であります。その感謝の心の萬分の一でも現はしたく、全國小學校男女中等學校在學の皆樣から、まごころのこもつた慰問作品を送つて頂きたいと思ひます。美しい通信や作品に依つて出征將士の方々はどんなに慰められ元氣づけられる事でせう。どうか奮つて御應募下さい。

主催　○ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店
後援　愛國婦人會

應募規定
一、御應募は小學校、男女中等學校在學の方に限ります。
一、用紙は自由但し作品各種毎に別用紙にそれぞれ學校名、學級、住所氏名を必ずお書き入れ下さい。
一、應募原稿は封入して、東京市日本橋區兩國二十番地ミツワ石鹼本舖丸見屋商店慰問作品係宛にお送り下さい。
一、締切期限は來る十一月二十五日限。
一、御應募の原稿は審査の上、特選作品に對しては審査員諸先生連名の賞狀及び別記の賞品、佳作及選外佳作の作品に對しては別記賞品を差上ます。
一、應募の作品は全部を陸海軍省へ獻納して、出征將士へ送ります。
一、特選、佳作に御入選の方の氏名は一月二十日の新聞紙上に發表します。選外佳作の方は賞品到着を以て發表にかへます。

・指導者各位へ・
學校の諸先生、家庭の皆樣へ念のため申上ます。
應募された賞物を其儘に贈るのですから裝飾の意味で繪具、クレオン等で原稿に畫や圖案を加へられるのもよろしいかと存じます。但し畫や圖案の巧拙は審査に加へません。
一、無論應募される方の自作で、御自身でお書きになつたものに限ります、そこにまごころがあると思ひます。

審査員（イロハ順）
文部省圖書監修官　井上赳先生
東京文理科大學教授　保科孝一先生
日本放送協會文藝部長　友納友次郎先生
小野賢一郎先生
西條八十先生
北原白秋先生
陸軍省新聞班、陸軍中佐　松井眞二先生
海軍省軍事普及部　海軍中佐　松島慶三先生

賞品
特選、佳作入選の方に下記の
内自由選擇の一品を差上ます

特選　作文（綴方）・童謠、詩・俳句・和歌の四種各十名づつ計四十名
机　置時計　玩具電氣機關車
本箱　顯微鏡　玩具愛國飛行機
カメラ　腕卷時計　電氣スタンド
双眼鏡　國防服　フランス人形
萬年筆　ハンドバツク

佳作　作文（綴方）・童謠、詩・俳句・和歌の四種各二十名づつ計八十名
目覺時計　組合文房具
硯箱　水彩セツト
輪投　玩具愛國飛行機
アルバム　シヤアプペンシル
鉛筆削　ハンドバツク

選外佳作　作文（綴方）・童謠、詩・俳句・和歌の四種各五十名づつ計二百名
鉛筆一打づつ

ミツワ石鹼

國定忠次 (98)

長谷川伸作
岩田專太郎畫

背中の金（四）

「國定の小僧だな」と伊三郎はギョッと退いて、其彌吟前に迫ち、眼を据ける隙なく、長脇差を抜いて忠次郎の打込んでくるのを待ちたつた一瞬ちやんと身構へてゐる顔色に、自信の曇らぬ兆を見えて來させたのである。

「伊三ッ、今度こそ地獄行きだ！」肉迫してゐる忠次郎が、一瞬の間、怒鳴つた。伊三郎の顔面に動揺の色が出したのである。

「どうしたよ忠次」既に、伊三郎は肝腹据つたか、そこに落着きが出た。

「この前といひ今夜といひ、手前いい度胸だ、頼母しい男だ。俺の身になれ」

「感心ある、力も感じられる。伊三郎の言葉は隙間を待つて惻に変つた。

その時、忠次郎、頼りなか腕のうちは、今市が注ぎ込んだ言葉の往來が激しくなつてゐる。顔は暗い。月の光りに背いてゐるので、伊三郎に見えるものは、心の動きの現れでなく、形の外に出た形だけである。伊三郎は後腹の膝へ駈けのぼつてゐる。

「うしろを俺が見てやるから立派な男になれ、なあ」

思案する氣で穏かにいつた。伊三郎にしてみれば、これで、敵意の七八分は粉々にしてしまつた、と、聞いた。か、幾ぶ。

忠次郎には、"お百姓さんの味方"といつた今市の言葉が夜明の星のやうに光つてゐる。"野暮"ではとても出來ねえことを遣つて世間へ駈込を捧ぐ間だ"といふ言葉が、闇の日の出際のやうに明々と輝いてゐる。で、忠次郎の顔に、嗤と、乃と論非、否認した。

「ウン——狗が！」

「だッ」

伊三郎にしては、虚を討たれたも同じである。優柔の手が伸るとばかり見た、その顔が出て、突然忠次郎の斬込んだ、一刀をも大袈裟にかけられ、前へよろめく処を又一刀。脇下に肘が足から飛んだ。

「野郎ッ、付いたぞ」

忠次郎の襲の下に、伊三郎は倒れた。はッと息を吐くやつかず、忠次郎は、

「島村の衆——」

と、呟みた。

そこに、兄のよン公が坐つてゐた。今し方、尻餅を搗いたその儘起ちあがる心算で、動かした腳が坐つたのである。

「何だ、手前だけか、もう一人の奴はどうした」

忠次郎は呼吸が可成り荒くなつてゐる。よン公は腰を浮かし、

「どうしたか知りません」

顔の羽はたきみたいな聲である。

「知りませんつて奴があるか、兄弟同様の仲だらうに」

「いいえ、あいつは貸しも、顔を返されねえ奴です」

「ふン、顔の怨みか、よン公、さうだな手前は」

「へいッ」

「俺は手前にとつては、親分の敵だ」

「へえ、これはさんで」

「可笑した返辞をするない。俺は敵だが、手前どうする？」

「へ？へい、どうも致しません」

「おや、そこにだれか居る」

「ひえッ」

よン公が驚いて飛びあがつた。うしろに素早く逃げたと思つた子分が一人暗い草の蔭に腹這ひに顫へてゐた。

「なあよン公、二人となりや心細いだらう、敵は俺一人だ、どうするね？」

「ど、どうもしません、なあおい」

「ねえなあ」

七藏は首を縱に振つただけ、忠次郎から眼を伏せてゐる。

「さうか、お前達がどうもしねえのなら俺もお前達をどうもしねえが、頼みがあるから聞いてくれ、厭か」

「いえ、背きます、どんな事でも背きます」

「さうか、では聞いて置いてくれ。俺はな、お前達の親分伊三に、飛脚殺しの曲者だと、無えことを、梨の木の七兵衛に吹込まれた、七兵衛の野郎の、碌々調べもしやがらねえで木村の旦那に申上げたさうだ。その為に、俺の家や、俺の行く先々は十手持が鼻をクンクン臭いで廻り、揚句の果は——」

忠次郎は今市の注ぎこんだ言葉を忘れてゐるらしい。

砲煙萬波千五百浬

○○艦上座談會 (1)

尊し一水兵の告白

砲火に磨く大和魂

制海下に痛感する皇國の威力

（○○艦上にて岡山特派員一日發）從軍記者として○○艦に便乘を許されて南に海南島、西は北海に到る南支沿岸一帶を東奔西走する事既に月餘恐らく記者としての長期レコードであり、海南島以西佛領印度支那の國界を指呼の間に望んだ最初の者であらう、其間我が忠勇なる海軍將兵と起居を俱にして灼くが如き炎熱と怒濤逆卷く南支海上封鎖の涙ぐましき沈默の奮鬪を目のあたり見る事を得た記者は銃後の國民へのルポルタージュとして一夜、之等沈默の勇士達と俱に卓を圍み、敵國海上に在りて現地艦上座談會を催した。出席された人々は眼の廻る程忙しい時間を割いての好意的出席の為めに之等諸勇士の勇壯なる殊勳の一片鱗しか傳へ得ないのを遺憾とする、七百廿粍の低氣壓が近づきつつあるので暗灰色の海面には三角波が白く泡立つて居るので止むなく舷窓を締切つた燈火管制下にある士官室内にて、原口大尉（新聞記者係）の司會で進行された、以下は其大要である

原口大尉 從軍記者として本艦に乘艦、我々と起居を共にする事早や一月にもなるといふ岡山君から一夕我々と卓を圍んで四方山の話をして見たいと云ふ希望がありまして皆様に諮つた所忙しい処を斯くも澤山にお集り下すつた事は私としても感謝に堪へない所であります。どうか打寛いでざつくばらんに、今度の封鎖任務の事、手柄話其他種々な感想でも同君の為めに洩らして頂ければ幸だと思ひます、では是から岡山君始めて下さい。

記者 大變お世話になつて居る上に今夜は又座談會迄開いて頂いて光榮に存じます。台灣といふ処は南方發展の據點といつて居りますが、其割合に海軍に對する認識が非常に薄い、基隆や高雄、馬公に軍艦が入港した時に水兵の上陸姿を見る位のもので、甚だ寒心に堪へない次第です。今後は益々海軍のお世話にならねばならないと存じますので銃後の國民に海軍への認識を深める事が出來れば非常に幸だと存じますので、皆様のお話を伺つて、島民に傳へたいと存ずる次第であります。どうか腹藏なくお話を願ひたいと存じます。先づ艦長に封鎖任務について何か感想をお伺ひしたいのですが……

艦長 我々が封鎖任務に就いてから、西は遠く北海、南は海南島と、支那沿岸千五百浬の海上を炎熱と怒濤と闘ひながら晝夜の眼を一刻たりとも忽せにせず、東奔西走して居るので、今では君の眼で見て判つたらうが、平時には、支那汽船やヂャンク、第三國船の往來で賑つて居た香港沖でへも、支那船の影は殆ど見られず第三國船舶に於ても非常に其數を減じて居る事は、此の封鎖の實効が覿面に現はれて支那貿易が畏縮し、間接に第三國船の出入も減ずる結果になつたのではないかと思はれる。汕頭方面の情報によると、燐寸は三倍にも騰り、魚などはいくら金を出しても買へないと云ふ狀態で、食糧、日用品の缺乏により國民生活が如何に不安に陥り、飢餓に喘いで居るかがうかがはれる。此事は無辜の支那國民に對しては甚だ氣の毒だと思ふが、國家對國家といふ事から見れば支那の軍閥抗日の為めに万止むを得ない事だ。列國からの飛行機、銃器、彈藥等の支那輸入も相當に制限を受けて居る事は明かで、此の封鎖任務は非常に地味で根氣を要し、縁の下の力持ち的仕事であり、北支、上海の兵隊のやうな華々しさはないので、それ丈け、血氣な將兵にとつては堪へ難い苦痛でもあるが、我々の此の任務を完全に遂行する事に依つて上海や北支の戰線に活躍する事は非常なもので、之等の第一線の將兵を間接に激勵して居るものだと、皆にも云つて聞かせて居るのである。

若し支那海軍にしてもつと有力な艦隊が平時から整備されて居たとすれば、案外吾々の仕事も目覺ましく、面白い海戰も起つたらうが、殘念ながらそんなものは見られない、今度の封鎖でつくづく感じた事は、海軍を整備しない國が制海權を握られた場合に如何に悲慘な狀態にあるかと云ふ事である。武器密送のヂャンクを擊滅し、處分され沿岸防備の砲台は之又見る影もなく擊破されて居る狀況を見た時に、痛切にピンと胸を打つものは、やはり海軍を整備して敵海軍の跳梁を抑へなくてはならないと云ふ事である。國民の多大の負担に依り整備された我が海軍の威力を實際に自分がやつて見て何ともいへぬ皇國の有難さを知り、益々國民から期待され居る海軍の任務を十分果して、皇恩に酬い奉り同時に國民の期待に背かないやうに我々の重大なる責務に死を賭して戰はねばならぬと思つた。

今迄にもこんな事は自分にも云ひ部下にも訓へて居たのではあるが、實際にピンと來たのは今度で、敵と位置を換た場合を考へると、つくづく日本に生れて良かつたと云ふ氣がする。之は私一人の考へではなく多くの部下皆同様の感じを告白して居る。或水兵は、日清戰爭の威海衛攻擊の乾坤一擲の場合に水雷發射に行つて、二月の寒氣の為めに發射管が凍りついて發射出來ず敵から散々に打たれたので申訳がないと云つて割腹して死んだといふ、上崎兵曹長の話を聞いて居て、その水兵は正直に曰く

「實は私は出征前には割腹迄しなくてもいつか又手柄を樹て名譽を回復すれば良いぢやないかと思つて居たが、今度自分が此の戰爭で戰死者が出來たり、砲擊を續けて居る内に段々考へが變つて來て、自分の責任感に對する考へが變つて來た、自分が一番心配したのは、自分の大砲が敵に當つて、故障なく敵を射つ事が出來るかどうかが、實際に自分がその任務に就いて心配になつて來た、いざ砲戰といふ場合に彈丸が一發も出なかつたならば何と云つてお詫びしていいのか、國民が吾々に期待して居る驅逐振りは、○○港にて○○部隊出發の時に、夜通し迄万歳万歳と叫び、國旗を振つて送つて居るのを見た時につくづくと感じあの銃後の國民に對しても相濟まぬと思つて、其時には實際私も矢張り腹を切つて申し譯をするより他はないと思つて私の考へが間違つて居た」と告白した事から見ても私の感じも兵隊も皆、上下一致、赤誠に燃えて居るのを見て非常に嬉しく思つて居る。

カナ文字ニュース

△上海戰線デ ゴコクノ神トナツタ ワガ忠勇ナ戰歿者ノ キレイサイガ 去ル三十日 上海ノ西本願寺別院デ オゴソカニ トリオコナハレマシタ

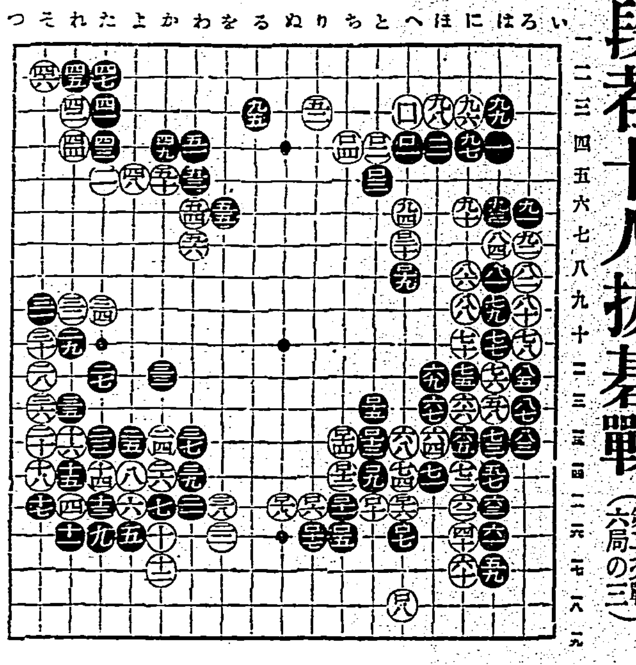
△京漢線方面ノ ワガ軍ハ 四日朝カラ 彰徳ノ敵ヲ コウゲキ中デ アリマシタガ 午前八時ニハ 停車場フキン一タイヲ センリヤウ シマシタ

有段者十人拔碁戰（第二次戰 六局の三）

本社主催

鷲頭氏二勝目同一目

先番 三段 鷲頭信恭（六目半コミ出）
先相先 二段格 一森石
審判 稻澤克忠



い ろ は に ほ へ と ち り ぬ る を わ か よ た れ そ つ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

●九九は三 ○百一へ三
●百一へ四 ○百二と四
●百三と五 ○百四ち四
●百五ち十六 ○百六り十五
●百七へ十六 ○百八へ十八
●百九と十四 ○百一〇と十五
●百一一ち十五 ○百一二ち十四
●百一三と十三 ○百一四ち十三
●百一五と十二 ○百一六へ十五
●百一七り十六 ○百一八ぬ十五
●百一九へ八 ○百二〇へ七
●八九ノ処 七六の処粘

評解 稻澤克忠

黒八二は八四でなければなりません白に八四と綴ん捲くられては形がくづれて來ます白八六は單に九一に掛け粘いて置く方がよろしい白九〇と粘く事が既に重い然し八六と當てゝ打つた以上斯く粘く他定であつたのでせう然し八六、八八を打つた限り九一に粘いで居る事も出來難いので斯く打たれたものでせうか何となく重い形で贊成出來ません黒九一と覗いた時普通は白九二ほ七で先手を取る意味に於て九二から「ノ五」黒は「ノ五」白「ト」ノ六黒「ノ四」白九二となるのですが白の意中を忖度しますれば斯く打つ事は此の場に味が無くなるのを嫌つての事と思ひます黒九九で一目に粘ねて打つべきですそのとき白「ヘ」ノ十二なれば黒「ト」ノ十二と二段粘たに黒は好調です

艦上スナップ

岡山本社特派員撮影 —臺灣總督府許可濟—

今週の映畫

市街戰

ユナイト映畫 四日より大世界館上映

紐育ブロードウエイの演劇監督からゴールドウキン撮影所に入つて十八ケ月の年期奉公を濟したH・C・ポッターの第一回処女監督作品で、マール・オベロン、ブライアン・エーハン、カレン・モーレイ、ドナルド・クリスプ主演、筋は一九二一年アイルランドのダブリン市にイギリスの軍隊が出動して戒嚴令を布いてゐた、英國側では獨立黨のオブライエンの隱れ家を覘ひ、オブライエンは自殺したが、獨立黨の首領デニス・リアダンの在り家は遂ひに突きとめ得ない。リアダンは無益な暴力には組しない男で、英國の特使アスレー卿が令嬢ヘレンとともにダブリンを訪れた時に二人を護衛することを阻止した。

ヘレンはリアダンを知り、二人は互ひに戀の心を覺えたが、ヘレンは國への義務からリアダンの居所を父に知らせた。密告をしたもののヘレンはリアダンを眞實に愛しリアダンを訪れて密告を打明けたが、リアダンは再び會はなかつた。アイルランドと英本國の會議は危く決裂と豫想された前夜、ヘレンは密かにリアダンを訪れ危機の切迫と讓歩を說いた。リアダンは裏切者は覺悟の上で、英國の提議を容れた。ダブリンに歸つたリアダンを追つてヘレンは急行したが、時既に遲く、リアダンは親友オルークに狙擊されてゐた。他にユナイトの怪獸映畫『カラナグ』と月活の時局映畫『國境の風雲』を併映する

臺日漢詩壇

選者 魏清德

其二 [illegible]
其三 [illegible]
其四 [illegible]
其五 [illegible]
其六 [illegible]
其七 [illegible]
其八 [illegible]

メガホン塔

▲臺灣商工學校主催の全島珠算競技大會は本月二十一日です（商工生）▲地方本島人國語（主として學生諸）の參拜神社參拜に跣足又はパンツに下駄履きといふのがある當局者側の注意を促す（敬神の念）▲市井さん歸小學校に接觸して大排水溝を設くる由兒童に危險でありませんか御一考を乞ふ（保護者代表）▲臺北江山樓上非常時を知らぬのか、國體旗を擧げらつて街の中を大きな髮を出して歩き廻るのは何といふザマだ（慣慨生）▲與話八郎氏は東京から手荷物かついて居ります（臺北驛小荷物係）

商況（五日）

臺灣正米市場前場 [illegible]

大阪期米前場 [illegible]
東京期米前場 [illegible]
神戸期米前場 [illegible]
東京短期前場 [illegible]
東京長期前場 [illegible]
大阪短期前場 [illegible]
大阪長期前場 [illegible]
東京國債前場 [illegible]
大阪砂糖清算前場 [illegible]
神戸豆粕前場 [illegible]
大阪綿絲前場 [illegible]
大阪棉花前場 [illegible]
大阪人絹前場 [illegible]
横濱生絲前場 [illegible]
外國金塊相場 [illegible]
外國銀塊相場 [illegible]
外國爲替相場 [illegible]
紐育株式 [illegible]
外國棉花相場 [illegible]
ナショナル生絲 [illegible]
シカゴ小麥 [illegible]
玖馬砂糖 [illegible]
潮汐（六日） [illegible]

臺日案内

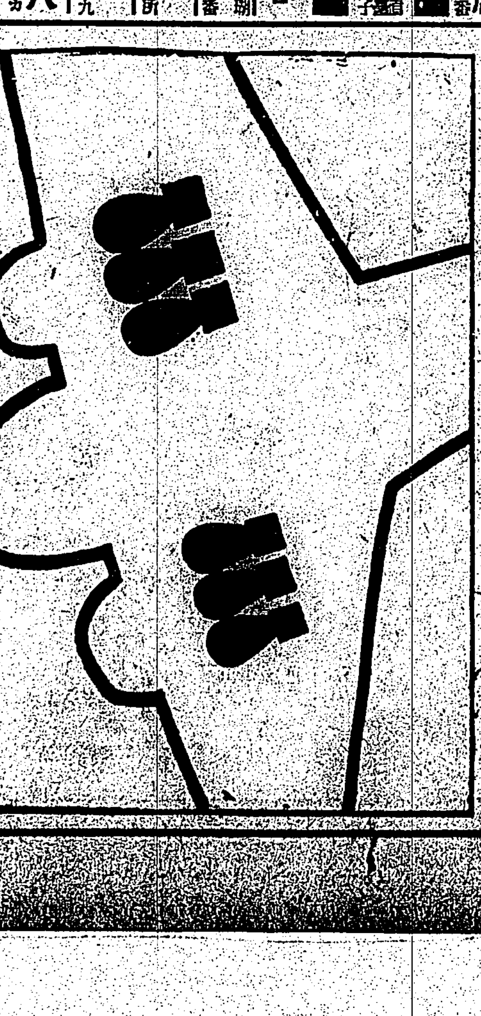
書籍 支那大地圖 臺北榮町一 新高堂書店
醫院 X光線新設 兒科內科 小林醫院
內地土産 白柚とジャボン 臺北市本町
樂器 山葉オルガン 臺北市榮町 日本樂器會社
寫眞 オリエンタル 臺北市榮町
カメラと材料 フタバ寫眞機部 臺北市榮町
超スピード 全島唯一の十五分間寫眞 榮町
トウゴーカメラ 新竹市東門町
修理專門映寫機 臺北市
ラヂオ器械 ラヂオ 修理 新竹
時計眼鏡 メガネ專門日光堂 臺北市
料理屋 生そば 壽司 辨金 京町店
藥種商 喘息にワンカ 臺北市
雜件 風味の良い 平戸の揩味噌
サンゴ加工 カネイ商店
青寫眞感光紙
アパート 和洋折衷 昭和莊
弦樂器 バイオリン尺八 ギター マンドリン ハーモニカ
ハギレ卸 人絹、銘仙、紬、ポプリン 津村合資會社

キユーピーマヨネーズ
先づ健康!! 美味榮養のサラダ料理を召上れ

ランドセル
宇津救命丸の元氣！

イカリソース
日本一の産額
日本一の信用
日本一の品質

臺灣最初の防空教典
非常時國民讀本出づ！
臺灣軍、臺灣國民防衞本部、文教局御推賞
臺灣日日新報社 企畫部副部長 大竹文輔編著
臺灣防空讀本
四六判二百頁 定價金五十錢 送料一册六錢
發行所 臺灣防空思想普及會
販賣所 臺灣日日新報社商事課
全島臺日取次店



ランランポマード

體位增進の秋,
風味と云ひ 香氣と云ひ 滋養と云ひ これに過る物ありませぬ
純良白葡萄酒
美味滋養 白玉ホワイトワイン
絕對に着色せず
日本醸造元 江井ケ島酒造株式會社 兵庫縣

臺灣日日新報
日本夕刊共十二頁
編輯兼發行人　佐々木寮
臺北市榮町四丁目廿番地　發行所　臺灣日日新報社

社説
南市と特別避難區域の設定
我方の期すべき高潔な態度

一

上海戰線に於ける我軍の武威は、いよいよ揚り今や中支一帶を席卷するの慨あるが、此の激烈なる戰鬪の渦中に於て、作戰上の重要地帶の一つたる南市に、支那側非戰鬪員の爲め特別避難區域を設定せんとの議に對し、現地の我軍が好意的態度を表したるの一事は、床しくも亦寛大なる皇軍の堂々たる態度を宣示したる快事であつて、我軍が幾多作戰上の不利を忍びつつ、人道的立場に起つて、此の寛仁の措置に出でんとする事は確かに賞讃に値ひするものがある。此の提議は、佛人のカトリック教會ジャキノー教父に依つて提示されたものである事が報道されてゐるが、その實、これは支那側の希望に出でたるものである事は想像に難くないのである。支那側としては今さら斯くの如き事を申出られた義理合ひでは斷じてないのであつて、今日まで事變勃發以前支那各地に於て行はれた邦人に對する幾多の殘虐行爲、或ひは事變後に於て、支那軍又は便衣隊の類が所謂〝盲目爆撃〟その他に依る至らざるなき非人道的卑劣行爲を敢て繰り返したるの諸事實に見るもその道理は極めて明白である筈だ。

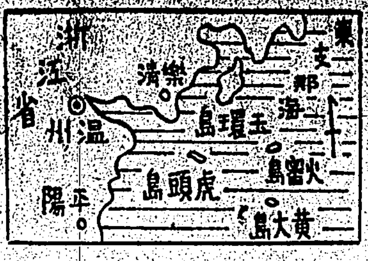
二

然かも南市は所謂〝舊上海城〟で閘北と共に租界外の二大繁昌地であり、その繁華振りは城內であるだけ北の閘北を遙かに凌ぐものであり、平時に在つては人口七八十萬と稱され、事變後多數の避難者を出したる後と雖も尚ほ二十萬と數へられてゐる。加ふるに、共同租界に接したる閘北と、佛租界に接したる南市とが、今次の戰鬪に於て頗る重要なる地位を占めてゐる事は毎日の戰況ニュースの示す所に依つて、作戰上の知識全然無き素人にも容易に想察される所である。然かも上海各所に於て、非人道極まる惡逆行爲を繼續す便衣隊活動の中心が佛租界から此の地域を通して盛行的暗躍を常に續けてゐる事は、隱くれもない事實で、例の杜月笙の青幇の如きも佛租界にその本據を置いてゐる事は周知の次第なのである。從つて上海の殘敵掃蕩、便衣隊狩りに南市が如何に重要なる地點であるか寧ろ此等を完封する爲めには唯一無二の地點であると言つても過言ではない位である。

三

勿論、これほどの所を特別避難區域の設定に應ぜんとするには、現地の我軍に於ては餘程の用意と自信とがあればこその事と思はれるが、忍び難きを忍ぶ我軍の高潔たる態度に報ゆべきものがあり、ブラッセルのパレーデザカデミーに顔を集めてゐる面々も須らくその〝大理石の胸〟を出でて、これ等の諸事實を直視するがよからう。その取極めは未だ成立はしてゐないやうであるが、然し我軍がこれだけの餘裕と寛仁とを見せてゐる事實は、すでに明白である。それにしても、今度の事情に見るも、支那軍の士氣甚だ振はず、戰意減退してゐるの狀はありありと見ゆるが如くだ。從つて例へば九國條約國會議にしても、最早徹底的に之に依つて對日制裁などの期待はすでに稀薄となり、寧ろ消極的に、此の會議に依り何等か交戰休止の名目は發見出來ぬものかと言つた空氣に動きつつあるかに見ゆる。強がりは何時けるであらう。然しながら、非道と詐譎とは終に正義と實力の敵に非ざる事が、その外交戰の上にても何れは明白となるであらう。

玉環島に揚陸
○○艦の陸戰隊



【上海五日發同盟】第三艦隊報道部五日午前十一時發表

一、昨日午前十時溫州附近海岸にて作業中の軍艦○○掩護のため玉環島に揚陸せる同艦陸戰隊に對し同島保安隊約一箇中隊が突如抵抗せるを以て交戰約二時間の後敵は死體多數を遺して潰走せり

二、海軍航空隊は軍主力の作戰に協力して敵陣地を爆擊せる外無錫附近の鐵道建物、操車場、望亭と新安鎭間における鐵道線路、同道路上の自動車多數、又虹橋附近にてカムフラージせる大型自動車一輛及び貨物自動車一輛を爆擊炎上せしめたり、一部は浦東側敵陣地を爆擊し洋涇鎭、石橋馬家渡クリーク附近、金家橋鎭の敵陣地に徹底的打擊を與へたり

聖恩に感泣
艦隊長官の謹話

【上海五日發同盟】第三艦隊報道部五日午後六時發表　畏き辺りでは今回支那方面に行動中の艦隊の狀況を親しく實視せしめられる爲め侍從武官を同方面に御差遣あらせられたが右に關し艦隊長官は左の如き謹話を發表した

今般支那方面に在る艦隊の狀況實視の爲め侍從武官を御差遣あらせられ優渥なる聖旨、令旨を賜はり本職以下隊員一同に御品を、文武官には夫々御菓子を賜はり、尚今回特に　皇后陛下より御親らの御手編みの御繃帶を本職に賜はつた事は洵に恐懼に堪へない次第でありまして[illegible]の臣節報國の一端を爲したるに際し深く勞苦を思召されたる事は只々感泣するのみであります、將兵一同は有難き思召しに感激し益々盡忠報國の念を厚くして奮勵努力、以て聖旨令旨に副ひ奉る事と堅く信ずるのであります

全線に亙り
攻擊を續行

【上海五日發同盟】上海軍司令部五日午後六時發表

わが軍は今朝來全線に亙り前日來の攻擊を續行中にして江橋鎭に對する攻擊並に同地南方地區に於て渡河せる臨坂、下枝、富士井各部隊の攻擊は有利に進展しつつあり

一隻の戎克でも見逃がしはせぬ
航行遮斷監視は完璧
○○艦上にて　岡山特派員發

月明の海を衝いて○○艦は針路を遙く西にとり途に支那の最南端北海を過ぎて佛領印度支那の國境を指呼の間に望む所迄來た、海南島以西の海上は從軍記者の處女海である、況して佛支國境迄來た者は未だ一人もない海は連日晴天だ、佛領印度支那から支那にまたがる連綿たる山脈が青空の下に聳つて居る、此處にも

支那の　砲台が海岸の突端の小山に七、八門位へつけてあるが一向に射つても來ない、從軍一ヶ月よくも頑張つたものだと我乍ら何とも云へぬ感慨に耽つて國境線を覗いて周圍を見廻すと無數の島嶼がギラギラと照れて居る海上遙かの國境の彼方に瀟洒な別荘風の洋館がポツリポツリと見える、ゴチック風の教會が白く緑の中に聳えて居る、佛印東洋艦隊の前哨が完全に此處迄延びて居るのが久し振りに汽船のかげが海上に見えた、さてこそと我驅逐艇が直ちに飛出す、併し報告は佛國商船であ(る)、施す術もない、香港に於ける英國、佛領印度支那に於ける佛國と東洋の支那は新日に睨らされて居る間に老獪な英佛の

白人の　手が完全に支那を南と西に二分してその海上商品を握つて居るのである、第三國商品によつて更に兵器品飛機が香港に續々と陸揚げされ鐵道によつて上海に送られて居ると云ふ情報が傳はる毎に吾々は香港を眼前にして切歯扼腕したのであつたが佛領印度支那より國境支那に向け多數の兵器品が輸送されて居ると云ふ情報が傳はり再び第三國の非友誼的行動に憤慨した事である我驅逐艇は常に支那の艦船遙く軍需品輸送狀況を偵察に飛んで行く、我が○○艦の神出鬼沒の行動に恐れて支那の戎克は港深く逃げ込んで出て來ない、漁船のみは沖によつてアンペラの帆を張つて

悠々と　艦側近く數十隻が漁撈にいそしんで居る、「オイ昨日戎克狩に行くか」と甲板士官多田中尉の聲だ「ヨシ行くぞ」と答へて內火艇に飛乘る、日本刀をぶち込み拳銃を握つた多田中尉がチャージだ水兵は十名許り何れも鉄兜をかぶつて武裝して乘込んだ遙か遠方沿岸近くの海上を二艘の大型戎克が見える、距離は約七千米內火艇はフルスピードでドンドンと突き進んだ、パンパン拳銃の音が一發停船命令を下したのだ見るとすぐ傍に戎克が狼狽してウロウロして居る、「帆を降せ」と手眞似で何回も合圖してやつと帆つたと見えスルスルと帆を降して停船した、直ちに武裝した水兵が船內に乘込む、武器、軍需品はないかと船內を隈なく探したが何も無い哀れなる漁船である、烏賊を干したのや海蛇、比目魚等がいけてある、國旗な船頭に拳銃を突付けて

手眞似　で字を書いて說明するがさつぱり通じない、唯ニコニコと笑つて居るのみだ、何も怪しいものがないので多田中尉は「汝等は日支交戰の事實を知るや否や、日本は無辜の支那民衆に危害を加へるものにあらず、唯東亞の平和を攪亂する國民政府と蔣介石とは敵なり」と漢文で紙片に書いて示すと意味が判つたと見えてニコニコと笑つて大きな鰹をお土産にと云ふのだらう、水兵に持つて行つて呉れと言出した、漁船には手を觸れないで是を放免し暫らく沿岸を監視して居るとズツと遠く砲台の下に戎克が二隻見える、今度は間違ないだらうと勇躍して全速力で追跡すると三千米も接近すると向ふで感づいたらしいドンドンと

砲臺の　下に逃げて行くが逃がさじとこつちもどんどん接近して行つた山上の敵砲台は內火艇の方に向いて居るその間の距離は僅かに三千米位だ、射たれたら大變だと云ふので砲台を監視し乍ら進む撃つ氣配はしないが幸にも人影は見えないやうだ、その內にやつと戎克に追ひついてドンドンと一發拳銃を空に發射して停船命令を下すと二隻とも帆を降して停つた二手に分れて水兵は船內に隈なく搜査する今度のは漁船ではなく乘組員も屈強なものが十人位居る、何れも船首の方に追ひやつて訊問する、その間搜索隊が「銃器がありました」「彈丸もあります」と報告、果然數十發を發見した、持つて見ると立派に

彈丸が　出た何も詳細に調べると三尺四方の青天白日旗國民政府發行の步兵教典等が出て來た「誰のものか」と聞いても知らぬ顏をして居る、佛領からだけに通らに佛領を通る奴も居るので積荷は皆白い陶土だ片方の船には武器はない、積荷は矢張り陶土だつた、この武器彈丸は沒收してこの船を押收する事となつた人命には危害を加へないので片方の船に乘組員を乘り移らせて武器を持つて居た戎克だけ處分する事となり、もう一つの船は放免すると意外だと云ふ顏をして何か判らない事を云つて手を合せて多田中尉を拜んで喜び帆をあげて港に入つて行つたこの間內火艇では砲台を絕えず監視して居たのであるが結局射つて來なかつた我海軍の無言の威力は絕大なものだと感心し乍ら二萬五千米も離れて來た本艦に歸つたが西部支那沿岸の戎克による軍需品の輸送は我封鎖によつて完全にとざされて居るその後戎克の片影も海上に姿を見せない

寫眞說明　【上】武裝を整へて戎克船狩りに出動せんとする○○艦の○○隊　【下】內火艇で戎克に追ひついたわが○○隊　岡山本社特派員撮影
——總督府許可濟——

東洋平和確立の爲
極めて意義が深い
日滿條約　外務當局談發表

【東京五日發同盟】滿洲國における治外法權撤廢及び滿鐵附屬地行政權移讓に關する條約調印に關し五日外務省では左の當局談を發表した

帝國政府の滿洲國に對する國策の基調とする所は日滿不可分關係を永遠に鞏固にすると共に獨立國たる滿洲國の健全なる發達を促進するに在り、帝國と共に東亞の友邦として東洋平和の確保に寄與するに至らしむる事を期しつつある次第である、今回の條約に依り滿洲國における我國の治外法權及び附屬地行政權は原則として條約實施と同時に全面的にこれを撤廢又は移讓せんとするものであるが滿洲國は建國以來着々として諸般の制度施設を整備充實し、庶政の運用に當りても最善の努力を以て眞に一般國民の安居樂業に邁進せんことを期しつつある次第で、この點よりするも今般本條約の調印を見るに至りたるは蓋し偶然ではない、現下東洋の事態重大の秋、本條約を調印し日滿兩國不可分關係を益々鞏固にする事は東洋平和確立の爲め極めて意義深き事である

調印された條約

【東京五日發同盟】滿洲國における治外法權撤廢及び南滿洲鐵道附屬地行政權移讓に關する日本國滿洲國間條約

大日本帝國政府は昭和十一年六月十日即ち康德三年六月十日に調印の滿洲國における日本國臣民の居住及び滿洲國の課稅等に關する日本國、滿洲國間條約文の趣旨に依り且つ該條約實施の成績並に滿洲國の法令及び諸制度の整備の狀況に鑑み日本國が現に滿洲國において有する治外法權を完全に撤廢し且つ南滿洲鐵道附屬地行政權を全般的に移讓する事に決したるに依り滿洲帝國政府は右日本國政府の決定に對應して其の建國の本旨に從ひ滿洲國における日本國民の安住發展を一層擴保增進する爲めに必要なる一切の保障を與へ得る事となりたるにより兩國政府は日本が現に滿洲國において有する治外法權の撤廢及び南滿洲鐵道附屬地行政權の移讓に關し兩國の關係を規律せんが爲め左の通り協定せり

第一條　日本國政府は現に日本國が滿洲國において有する治外法權を本條約附屬協定の定むる所に從ひ撤廢すべし

第二條　日本國政府は南滿洲鐵道附屬地行政權を本條約附屬協定の定むる所に從ひ滿洲國政府に移讓すべし

第三條　日本國民は滿洲國の領域內に於いて本條約附屬協定の定むる所に從ひ同國の法令に服すべし

前項の規定の適用に關し日本國臣民は如何なる場合においても滿洲國人民に比し不利益なる待遇を享くる事なかるべし

前二項の規定はこれを法人に適用し得る限り日本國法人に適用するものとす

第四條　日本國法令に依り成立したる會社其他の法人にして本條約實施當時滿洲國領域內に本店又は主たる事務所を有する者は本條約の實施と同時に滿洲國法令に依り成立する同種の會社其他の法人又は最もこれに類似する法人と認めらるべし、滿洲國政府は日本國法令に依り成立したる會社其他の法人にして本條約實施當時滿洲國の領域內に支店又は從たる事務所を有する者の成立を承認す

第五條　本條約の規定は日滿兩國間の特別の規定に基く特定の日本國の臣民又は法人の權利特權特點及び免除に影響を及ぼさざるものとす

第六條　本條約は昭和十二年十二月一日即ち康德四年十二月一日より實施せらるべし

定例閣議

【東京五日發同盟】五日の定例閣議は午前十一時首相官邸に開會、近衛首相以下各閣僚出席、廣田、米內、杉山三閣僚より夫々

一、九國條約國會議は日本再招請案に關し討議を行つた模樣であるが五日にはリトヴイノフソ聯代表、イーデン英代表等主要國の正式代表がブラッセルを引揚げる事となつてゐるので大した成果は期待されない

一、上海南市の佛租界の一部に避難區を設けるとの話があるが、これは全然別個のもので佛國側は宗教的立場から執つた應急的措置に過ぎない

一、先般來日支間の和平に關し支那側一部から宣傳が行はれたが最近では支那側ではこの和平案なるものは日本側の宣傳であるとして民心の離反防遏に腐心してゐるやうで漸次支那側の混亂狀態を露出しつつある模樣である

一、英國の上海出先官憲は最近日本の對英感情惡化を恐れて頗る低姿勢な態度を執る樣になつたとの報告あり、更に時局について種々意見を交換し同十一時三十分散會した

廣東軍大動搖
上海戰の實情が判明して
逃亡兵續出の醜狀

【上海五日發】確かなる方面よりの情報によると目下廣東軍は頗る動搖し逃亡將兵續出しつつある有樣にて幹部は之が對策に腐心しつつあり右の原因を尋ぬるに上海戰に參加し戰傷の爲後送せられたる將兵や敗戰の爲後退せる將兵が廣東に歸り異口同音に我軍の勇猛果敢なる戰鬪振りを喧傳せる爲今更乍ら脅威を感じ恐怖心を起したる結果なるものの如し

日支紛爭をヒ總統調停か
AP通信支局の報道

【ベルリン四日發同盟】ドイツ政府は九國會議に對しては關係國でないとの理由で參加を拒絕したがA・P通信社ベルリン支局はヒトラー總統が自ら日支紛爭の調停に乘り出す意向ある旨左の如く報道してゐる

ヒトラー總統側近者の語るところに依れば、ヒトラー總統は自ら日支兩國間に立つて調停に乘出す意向と解される、尤も日支兩國が調停條件を受諾する見込が立たねば調停に乘出すまいと見られるが、ヒトラー總統は成功の確信を抱いてゐるやうである、調停乘出しの時期は明らかでないが四日ローマへ向つた外交顧問リッベントロップ大使の歸還を待つて同大使に準備工作を行はせるのではないかと見られる

九國會議
小委員會を設置
米國代表の提案で
伊國は日支直接交涉を主張

【ブラッセル四日發同盟】九國會議本會議は四日午後二時卅分非公開でパレデザカデミー大會議室に開會、デヴイス米代表は午前の主要國代表會議の決定に基き小委員會を設置し日本政府提出の事項を檢討すると共に同小委員會に日支和協を慫慂する權限を附與する案を提出、イーデン英代表、デルボス佛代表共に右提案を支持する旨言明し、次いでイタリー代表マレスコッチ伯起つてイタリーは米國代表の提案に反對するものでないが日支間の直接交涉のみが和協の目的を達成する唯一の手段であるに鑑み本會議は日支兩國政府に對し直ちに和平の直接交涉を開始するやう要請する事を主張するものであると述べ、結局會議は米、佛兩國代表の提案に基き小委員會を設置し

一、日本の會議參加拒絕通牒を檢討しこれに對し更に同會の名を以て日支和協を慫慂する

一、同時に兩紛爭當事國間に斡旋する權限を附與す

との決議を全員一致可決して午後四時十五分一旦散會した

本會議續開取止め

【ブラッセル四日發同盟】九國會議出席代表一同は四日午後本會議後ベルギー國王レオポルド三世陛下に謁しレセプションに臨んだ爲、午後六時續開する筈の本會議を取止めとに各代表とも意見一致し、次回は五日午前十時卅分再開に決定、正午頃議事經過に就き公式コンミユニケを發表することとなつた、右會議延期の理由はスパーク議長がベルギー後繼內閣組織を要請されたのと四日午後の本會議で決定した小委員會の構成に就いて意見が纏まらなかつたものと見らる

白國ビ農相は
組閣を拜辭

【ブラッセル四日發同盟】ゼーランド內閣總辭職に依りビエルロー氏は去る三十一日國王レオポルド三世の要請に依り後繼內閣組織に着手したが組閣工作進捗せず四日遂に國王に對し組閣を拜辭する旨言上した、依つてレオポルド三世は四日目下九國會議の議長たる外相スパーク氏に舉國一致內閣の組織方を要請しスパーク氏は直ちに組閣に着手した

五州三廳の
防空委員
四日附で任命

五州三廳の防空委員會委員、幹事及台灣市中央防空委員會幹事は四日附で六日府報所載の如く夫々總督より任命された

人事

▲見千城夫氏（臺灣製糖取締役）五日內地より歸臺夜行にて歸社

▲小林正之介氏（三五公司源成農場主事）五日內地より歸臺（吾妻）

▲長谷川末吉氏（臺灣製糖會計部長）五日歸臺夜行にて歸社

▲小崎道雄氏（東京農大臺南成德會牧師）五日來臺（朝陽號）

▲永原富次郎氏（日東商船專務）五日來北（朝陽號）

▲大川總雄氏（臺灣興業專務）後定東、六日宿舍來臺（鐵道ホテル）

▲沖光次郎氏（臺灣取締役）五日歸臺

天無口

防空法が施行され、總督府では內務局に防空課の新設を見、發任ではあるが、從來この方面の仕事を擔當して來その事務に最も通じてゐる西村地方課長が初代課長の椅子に就き兵事、防空、庶務の三係のうち兵事の佐藤主任が地方課長からその儘移行した外は未だであるが、近くそれぞれ任命を見る筈であるといふ▲それと共に、四日には內閣から二十名の台灣防空中央委員も任命され、會長に總督、副會長に總務長官が据わり、これで防空法に伴ふ中央の陣容は大體整つて來たこれから各地方にて於て、それぞれ法の示す所に從つて、所定の職員も決定を見る段取りである▲そこで一般の考へねばならぬ所は、四日の晚、山形內務局長もラヂオを通じて力說してゐたが、防空法は最少限度の國民の義務を規定してあるものであつて、此の法に觸れさへせねば、と云つたやうな融合のものでは斷じてない▲從つて從來から存在してゐる台灣國民防衛團程も勿論これから益々活用されて、軍の行ふ積極的防空に即應し、一般國民は一般人としてそれぞれ必要なる防衛陣の充實に當りその完璧を期せねばならぬのである▲これは判り切つた事のやうであるが、防空法が施行されれば、もう防空も完しなどと言つた觀念が往々起り勝ちであるからさうした油斷は禁物である事を警告する▲大陸に威武を伸ばす我が空軍の威力は眞に痛快で、國民の感謝と歡呼の聲を喚起してゐるが、然し徒らに此の痛快に醉ふ事なく、空襲の事實は、益々必要である事を深く自覺しなければなるまい。

肺結核
腎臟結核・喉頭結核・カリエス・肺壞疽
化學療法新劑　チモフオーゲン
（靜脈內注射）

斯界の權威なる雜誌「實驗醫報」五月號誌上に於て醫學博士及野謙一先生は「吾々の注意をひき問題を明らかにするために、最初に結論を申します。それは喉頭結核患者にして嚥下痛、胃部症痛尿意頻數に苦しむものに是非新藥「チモフオーゲン」の靜脈內注射を御すゝめしたいのであります」と冒頭して先生の御實驗が精述せられ「上述の如き意外の好果は私の自ら經驗した偽らぬ事實である。喉頭結核の仮の悲慘な嚥下痛は我々醫師の常に持てあます所であり、專門家を以てしても中々樂に出來ぬもの患者の苦痛は傍觀に忍びないものがある、何等かの良法があればと我々の久しく待望して居たところで、私共はこの偶然のやうな經驗を以て大いに喜びとして居る。云々」と本品を推奬しておられます。

本年四月二日開催の日本結核病學會總會「結核の治療と豫防」の題下に於ては本品に關し實に拾個の講演がありまして稀有の盛會で終了致しました、この講演の中で昨年の同學會に於て、本品の特別講演を發表せられたる有馬先生は今回は重症患者のみを選び其の二十三例に本品を使用し對照重症患者二十五名に比し非常に良好の結果を得られたりと、又た富田先生は皮膚結核、狼瘡等に外用として著效を認めたと報告なされました。

肺結核早期治療

チモフオーゲンの藥效は上記の文獻記述の如く既に大多數に於て認識されたる處なるが殊に喀痰中に未だ結核菌を見出さゞる輕症即ち初期（一期乃至二期初期）にありては本治療により最も良好なる成績を擧げ得たりと發表されて居る處である斯る初期の治療は其治療期間も短縮され、健康恢復の早きは勿論又結核菌を保有する喀痰の散布傳染を防ぎやがては國民病たる結核性諸疾患驅逐の曙光をも期待し得るものにして健康日本建設の爲め特に早期に於ての本劑使用を切に推奬するものとす。

尚は今日迄刊行せられたる文獻は左記の通りであります。

醫學博士　有馬英二先生（東京醫事新誌）
醫學博士　鮎川武一郎先生（內科外科及泌尿器科雜誌）
醫學博士　橋本久先生（グレンツゲビート）
醫學博士　栗窪吉先生（醫事公論）
醫學博士　服部光平先生（臨牀醫學）
醫學士　佐々木登先生（結核）
醫學博士　湯田勝年先生（東京醫事新誌）
醫學博士　谷岩吉先生（內外治療）
醫學博士　及野謙一先生（實驗醫報）
醫學博士　岡崎祐松先生（治療及處方）
醫學博士　永井明先生（治療及處方）
醫學士　金英龍先生（臨牀醫學）
第十五回日本結核病學會總會演說要旨（抄錄）

東京市日本橋區本町三丁目
一手販賣元　株式會社　鳥居商店
振替東京二六八四番
大阪市東區道修町三丁目
關西特約店　株式會社　田邊五兵衛商店
札幌市南四條西十三丁目
製造元　三星藥品株式會社
（說明書一手販賣元より無料進呈）

事變の推移と大藏省の增税方針

根本整理は後廻し、臨時的增徵か

第一回調査會開く

【東京五日發同盟】大藏省では五日午後一時より藏相官邸に第一回税制調査會を開き「時局に鑑み中央地方を通ずる根本的税制整理案の樹立に就ては特に愼重を期するの必要あり各位の所見如何」との諮問案を議題とし官民相互の意見交換を行ふことになつたが、大藏當局の方針としてはこの際根本的税制整理は姑く延期し臨時的增税に止めたい意向であつて、增税に就ては大體左の如き方針の下にこれが調査を進めてゐる

一、增税の範圍程度は事變の推移と經濟界の動向を見極めた上決定するが臨時租税增徵法及び北支事件特別税法に依る税收入以上に或る程度の增税は已むを得ないこと

一、增税金額に就ては臨時軍事費特別會計の歲出計上と相俟つて之が歲入補塡策として攻究すること

一、增税の形式については臨時租税增徵法は之を基本税に織込むこととしその上に北支事件特別税及び新增税を設く（本建とするか或は北支事件特別税を擴大する一本建とするかの兩案が考へられるがこれ等は今後の研究に待つこと

一、增税の方向としては戰時利得税の如き性質のものに重きを置くか部分的に消費節約の目的を以て消費税にも觸れる場合が考へられること

一、負擔の均衡に就ては出來る限り考慮するが地方財政補給金は少くとも本年度の一億円を下ることなからしむること

貿易は更に躍進

六億五千萬圓（累計十ケ月）

出超實に一億二千萬圓

共に空前の記錄

財務局税務課發表にかかる十月中臺灣貿易は支那事變並に船腹不足の影響も殆んどなく移出の飛躍的激增は注目に値する

◇内外總貿易

内外貿易總額は十月中輸移出二千九十七万円にして前年同期に比し七百九十五万円（六十一%）の激增を示し、一月以降累計に於ては三億八千五百二十三万円と五千六百二十五万円（十七%增）を示した、輸移入は十月中二千五百五十七万円にして六十九万円（三%）の減となり同累計は二億六千四百十九万円と二千四百九十万円（十%）減を示した、輸移出入總計は十月中四千六百五十五万円にして七百二十六万円（十八%）增、同累計は六億四千九百五十三万円と八百二十五万円（十四%）增となつた、差引十月中は四百五十九万円の入超となり前年同期に比し八百六十五万円（六十五%）の入超減を示し同累計にては出超一億二千百十二万円と二千百二十五万円（二十五%）の出超增を示した、尙右累計額は何れも空前の新記錄であり、十月中の輸移出の激增と入超減は特に注目に値し戰時體制下にて國家經濟に貢獻するところ大である（單位千円、比較%△減）

	十月中	前年比較增減	一月以降累計	前年比較增減
輸移出	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸移入	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出×超	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇内國貿易

對內國貿易に於ては十月中は前年同期に比し移出七十九%激增に對し移入は二%減となり差引入超四百五十二万円で入超減八百五十五万円（六十五%）を示し船腹不足の折柄注目すべき移出增である、同累計は移出入共順調なる增を示し差引出超一億二千百七万円と出超增二千四百二十五万円（二十二%）を示した

	十月中	前年比較	累計	前年比較
移出	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
移入	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出×超	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇外國貿易

十月中對外國貿易は臺灣の地理的關係よりして對中南支貿易の杜絕による打擊大であるにも拘らず滿洲北支那其の他外國貿易の順調なる增勢により輸出入共激減に止り差引入超六万円にして前年同期に比し入超減九万円（五十八%）を示し同累計に於ては輸出增、輸入減、差引入超九百九十三万円（四十一%）を示した

	十月中	前年比較	累計	前年比較
輸出	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
入×超	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺灣合電總會

配當六分据置

臺灣合同電氣會社は本月二十一日桃園の同社で第二十五回定時總會を開催、五月より十月に至る半期の利益金處分案（配當年六分据置）を附議する由、當期は多少事變の影響を受けたが期末の十月二十日迄の電氣料收入は大したこともなく事變前の自然增加もあり旁々實績は前期と大差なく積立金其他の社內保留も前期並みに行ひ配當年六分据置の事に內定してゐる、因に社長風間八左衛門氏は最近貴族院議員財間氏に加はり渡支したので今度の總會には來臺せぬことになつた

花蓮港アルミ工場

近く準備工事に取掛る

日本アルミ專務取締役　吉田一郎氏談

四日來臺北した日本アルミ專務吉田一郎氏は花蓮港に於けるアルミ工場並に發電所建設と其アルミ會社の增資問題等に就き次の如く語つた

高雄からアルミナを運んで來て年產四千噸のアルミニュームを製造する電解工場其他の建設と之に要する發電所建設とは既に決定し之が準備工事は愈々近く着手する事となり次第にて之が設計に從事する電氣技師が來臺することになつてゐる、資金調整法によるとアルミ工業は之に要する資金は甲の部に屬し何等問題はないが、機械製作所が事變の影響を受け注文山積してゐるので之から機械の全部を造り上げるに約一年を要しアルミの機械は半製品を仕上げる間だけでも優に一年を要するので其の間に土木や發電所其他の建設を進めるにしても二年先ならでは完成しないといふわけである、發電所は花蓮港電氣に資金を貸付け同社に施工させるとしてアルミ側では巨額の資金を調達しなければならない、增資の程度は二倍とか三倍とか種々噂されてゐるやうだがまだその程度は確定してゐない、先日重役會では初配當六分の決定の外に增資問題にも及んだが更に近き將來に增資を斷行することとして增資額だけ暫らく保留の事になつてゐる、アルミは事變以來需要益々增加し銅其他が下落せるに拘はらずアルミのみは依然堅調を持續しカルテルの建値は純度九九・五%のもの噸二千二百円、九九・八%のもの二千四百円を唱へ國產品は之に追隨して取引されてゐる、當局向きにはボーキサイトから造つたものに限るといふので原料をボーキサイトに變更するもの外社の製品が歡迎され他社でも原料をボーキサイトに變更するものが續々出て來た、日本電工が石原產業と提携したのは馬來のバトパハに產するボーキサイトを新に原料に採用することになつたからである、近頃注目される傾向はアルミを銅線の代りに利用せんとしてゐる事で、御承知の如く銅は戰時に需要多く平時ですら所用の半分輸入は米國に仰いでゐる始末であるが輸入は爲替管理法で制限され國內需要に對し不足を免れないので電線にアルミを使用しようといふのである、銅の値段は近頃百キロ百円近くまで下つたが、一頃一千円でアルミは銅の二倍強に當るけれどもアルミの比重は銅の三分の一であるが、目方が輕いから線を太くすればそれを補ひ採算的にも銅線の代用にならうといふのであつてアルミの將來は多々益々有望と云はねばならぬ

日本アルミ

初配當年六分

日本アルミニウム會社は本月廿四日午後四時東京海上ビル內の商會堂で定時總會を開催、本年四月より九月に至る半期の利益金處分案を附議する由、高雄のアルミ工場が本式に操業を始めたのは去九月からで期末の九月迄に正味五ケ月働いたわけであり、生產能力は漸次增加せるも未だ全能力發揮に至らず幸に時局の影響を受け市價强調、相當收益を得たので創立以來二年半振りに年六分の初配當を行ふことに重役會にて內定した、創立當時の目論見には七分配當を目標としたが、內容を充實し且つ將來に備ふる爲め初配當を手控へ六分ときめたわけにて次期は工場能力も殆んどフルに働くことになるから當初以上の好成績を收め得る見込である

臺灣書籍會社

資本金十萬圓で設立

本島書籍商間で從來計畫中の臺灣書籍株式會社は去二日臺北公會堂にて創立總會を開き愈々設立を告げた、資本金は十万円で市內榮町に事務所並に倉庫を新設し主として圖書の御取次を營むもので東都書籍界の著名大阪屋號と協定し圖書の圓滑なる配給を計るを目的とし尙ほ從來內地業者及島內業者間の商取引上に於ける不便不利を除し以て本島文化の向上に貢獻せんとするもので、重役は次の諸氏に決定した

取締役社長村崎長昶、常務取締役杉田英、取締役濱井弘、長谷理致、棚辺久太郎、小出平左衛門、常任監查役長谷川タカチヨ、監查役大塚才太郎、並木利三、相談役永井貞二

雙方讓らぬ

砂糖運賃問題

結局遞信當局が

裁定運賃を制定か

砂糖船運賃値上げに關する船會社側と糖業聯合會側との意見には相當開きあり船會社の現行三十五錢から八十五錢に引上げんとする案は糖聯の容易に承認するところとならず六十錢と切り出してなかなか退かぬ模樣である、遞信部では本問題解決のため先月井上航路掛長が上京し兩者間に立入つて種々歩み寄り策を講じてをり戶水遞信部長もその爲に上京の途についたが、糖聯としては一氣八十五錢に上げられては困るし、それかと云つて船腹がなくてはどうにもならぬし痛し痒しの苦境に立つてをり、本問題は解決までに相當曲折をみるべく、場合に依つては遞信部が命令書の規定に基き運賃を裁定することになるやも知れず成り行き注目されてゐる

局鐵十月中運輸成績

貨客收入とも好調

局線十月の運輸成績は非常時局の旅行シーズンに客足鈍きため乘客は減少してゐるが、遠距離客の增加で收入は却つて增加し、貨物も漸次好調に戾つて八万円の增加を示してゐる、年度累計に於ては客車收入五、五八九、八〇七円、貨車收入八、四二四、五六五円、合計千四百二万四千三百七十二円で客車は三十四万三千円、貨車は六万七千円、合計四十一万四百二円の增加を示してゐる、十月に於ける業績を表示すれば左の如くである

（下段は前年對比△印は減少　單位收入は円、貨物は噸、乘客は人）

△總收入		
客車	[illegible]	[illegible]
貨車	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
△乘車人員		
一等	[illegible]	[illegible]
二等	[illegible]	[illegible]
三等	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
△貨物發送噸數		
米	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
糖蜜	[illegible]	[illegible]
石油類	[illegible]	[illegible]
西瓜類	[illegible]	[illegible]
煉瓦	[illegible]	[illegible]
洋灰	[illegible]	[illegible]

總督府發表

二期米收穫豫想

五百一萬石

前年に比し四分の增加

甲當では九分强の增

殖產局米穀課發表にかかる十月十五日現在における昭和十二年第二期米作付面積は三十七万二千七百十九甲九十四、收穫豫想高は五百一万二千八百十一石にして其の內譯を示せば左の如くである

	作付面積（甲）	收穫豫想高（石）
蓬萊	[illegible]	[illegible]
在來	[illegible]	[illegible]
丸糯	[illegible]	[illegible]
長糯	[illegible]	[illegible]
水稻計	[illegible]	[illegible]
陸稻粳	[illegible]	[illegible]
同糯	[illegible]	[illegible]
陸稻計	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

本期は生育初期に於て北部地方は低溫多濕にして幾分生育を阻害せられ中南部地方は局部的に病害蟲の發生を見たるも生育期間を通じて天候に惠まれ特に九月以降の天候好順なりし爲め一般の豐作を見るに至れり、即ち本年は前年に比し約一ヶ月遲延せると共に全島的に作柄良好にして增收を豫想せらる、而して前記豫想收穫高は本年より調査方法を改正し昭和十一年十月十日府議決定の「臺灣米穀生產高調查要綱」に基き調査を爲したるものにして從來の報告例に依る調査方法と異なる點あるを以て直に之を從來のものと比較するは注意を要するが試みに前年同期實收高に比すれば一九〇、二二二石（四%〇〇）、前五ケ年平均に比すれば三四四、三〇〇石（七%二七）の增加となる、尙甲當收穫高は一石三三四にして前年同期に比すれば一二一（九%〇四）、前五ケ年平均に比すれば一石七五九（一五%〇九）の增加となる、尙各州別二期米作豫想收穫高は左の如くである

	臺北州	新竹州	臺中州	臺南州	高雄州	臺東廳	花蓮港廳	計
蓬萊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水稻計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
陸稻粳	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
陸稻計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

政府米買換發表

賣却內地米五十萬石

買入內外地米百萬石

農林省では五日午後二時政府米の買換を發表したが、同台北事務所に電話を以て左の如く通知あつた

一、賣却及買入豫定數量

（一）賣却　內地米約五十万石

（二）買入　內地米約五十万石　臺灣米約□□万石

二、賣却及買入の時期

（一）賣却及買入の時期　申込受付十一月十五日、買入決定十一月十七日

三、賣却及買入の事務所

（一）賣却事務所　內地の各米穀事務所

（二）買入事務所　內地及臺灣所在の各事務所

臺灣米買入要綱

臺灣の部

一、買入米の種類　[illegible]

二、買入方法　入札の形式により政府の買入豫定價格以下の申込に對し最低價格の申込より順次割當を爲し買入豫定數量に達する迄買入るるものとす

三、買入一口の申込數量　[illegible]

四、買入の保證金　[illegible]

五、[illegible]

內外商況欄（五日着電）

米期

玉整理一巡し

双方五角焦付く

堂島米況前場

【大阪五日發同盟】今朝は玉整理一巡に人氣落着模樣となり先限は山種利食、中東筋買り朝鮮筋場違筋買ひ三十二円四十七錢と擡げしもアト一進一退二錢幅に焦付き結局四十七錢と小浮動裡に前場を終る

堂島米況後場

【大阪五日發同盟】後場は期近一服に買物薄く先限は三十二円四十四錢と二丁方下放れて寄付きアト期近稍落に山種の商進みから二十七錢まで叩かれたが結局三十錢と引けた

大阪期米後場

節	當	中	先
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戶期米後場

[illegible]

各地期米引跡氣配

[illegible]

大阪正米標準値

[illegible]

東京銘柄清算前場

[illegible]

米界餘聞

【大阪五日發本社特電】引續き山種買と田中貞の賣傾向を離し買進みもなく氣重いが底意頑强、押目期待人氣乍らヂリ／＼締るのでないか▲古米カスレと新米出廻薄に月末米の進展となつたが一般には出廻り潮を輸送難によるとなし復旧せば反動安ありと考へてゐるが大阪より兩類なるは左の原因による、一、朝鮮古米カスレ深刻に據米強硬、二、自治消費增加後想、三、東の輸入難、四、運賃と以代の騰貴など

堂島雜觀

【大阪五日發本社特電】輸送關係から市中正米極度のカスレで一時傾高の爲貨行きなかつた前月受米中の越前米の移入に蒙疲すべく廣島輸出局運輸課の懇起で一、二日來下關に關係者會合協議中と傳へられる▲朝米市限に滿期の前れ退き目立つたが幾十三千五百石は木村房香り七節山限に出した木村は當限に安値買玉多少あり山限買狙ひなること

砂糖

外糖安から下濾る

清算一

【大阪五日發本社特電】外糖最近の新安値なから買手控へと現物小整ミに四錢乃至一錢安に寄りアト東京高と利喰に反撥

大阪砂糖清算後場

[illegible]

大阪砂糖現物（五日本社特電）

[illegible]

ヒリッピン糖

米國向運賃決定

【神戶五日發本社特電】ヒリッピン糖の米國向け運賃は仲々決定の運びに至らなかつたが結局日本船主の主張通り十一弗に決定を見た

米國から敷物

取引中止

【神戶五日發本社支局特電】九ケ國會議が早くも開店休業の有樣にある矢先、突如米國より敷物取引の中止を神戶の業者に申入れて來た、神戶の敷物對米輸出は全國の九割百二十万円に達してをり業界の打擊は大きく頗る注目される

山下汽船が最

初の變態輸入

【神戶五日發本社特電】臨時船舶管理法による變態輸入許可についてはその條件の嚴なる點に船主も當惑の形であつたが山下汽船では迅速に輸入すべく申請中の所高星

天候好順で

丸糯は新安値

蓬萊も一段安

十月十一日初上場當後に十一円八十錢と相外れの高値を付けた二期丸糯は地場軟派と中南部の手持筋に賣押へられて、尻安歩調を辿つて來た、殊に最近の樣な好天候に惠まれ品質が良い上に出廻りも早く基隆倉庫に廻送してゐるつゝ新米が基隆倉庫に廻送してゐる五日午後五時頃場外の氣配は人氣メッキリ弱く十一月十日限十一円九錢と初上場以來新安値を示現し十二円臺の維持も困難視されるに至つた、蓬萊米も此の側杖を喰ひ中限十円六十二錢、先限十四五十四錢と下向いた

日銀帳尻（五日本社特電）（單位千円）

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
預金	[illegible]
貸出	[illegible]

株式

增税を懸念され

戻り警戒裡に閑散

兜町前場況

【東京五日發同盟】長期、九國會議の模樣から見て國際關係の不安は除かれたやうであるが先づ增税問題をはじめ幾多の警戒すべき材料が潜んでゐるので戻り警戒強く閑散不活潑を續け人氣は姿縮傾向を見せた、新株は鐘紡一円十錢高の外は小高下區々、人絹株も帝人新の七十錢安他はボンヤリ、砂糖株、米諸株は極度に閑散で何れも三、五十錢程度の區々透明を示し船舶株石油株も變らず東株は旧一円高であつたが新は四十錢と鉦鳴であつた

東京短期後場

短期、國際關係の不安の餘分緩和されたとあつて寄引は新東は百五十一円三十錢と四十錢方上寄しその後一円四十錢を附けたが高値は依然警戒強くアト稍び七、八十錢と押し結局一円丁度と底堅く大引新銘以下の諸株は前半寄りであつたが後半買物の續かずダレ模樣で日產も七十四円八十錢と重く閑散であつた

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

北濱展望

【大阪五日發同盟】税制委員會は臨時軍事費支辨のため增税をなすや否やにつき討議し臨時增徵税法を基本税へ織り込み新たに基本税法に依り增徵方法を考慮するとの説に新增徵を手控へした、配當落株に對する恒例の配當埋め立て工作をなす氣力もなく仕手は月末短期の大部分が配當落となるも妹株は捨てられぬとの失望氣分も潑ひ一般に手詰め商內に依る跛落にて頼りなき場面であつた

財界

【東京五日發本社特電】當局は相變らず無聊らしいもので[illegible]

株界

此の方面には依然として[illegible]

大阪重要商品

【五日日本社特電】

[illegible]

絲況

大阪棉花後場

[illegible]

大阪綿絲後場

[illegible]

大阪人絹後場

[illegible]

橫濱生絲後場

[illegible]

肥料

神戶豆粕後場

[illegible]

大連特產取引前場

[illegible]

大連特產出來高

[illegible]

大連特產在荷高

[illegible]

大連特產前場況

【大連五日發同盟】歐洲ボンヤリを受け買氣薄く各品とも軟調を呈した大豆は寄付から氣配冴えず其後も奧地筋の賣押へに覆落邪商は買物を出してゐたが商買とも材料待ちの態に商內又氣乘らず豆粕は邪商賣氣旺盛で相場は他品安に引緩み賣は油房筋豆油は商內弗々なから油房筋賣り買は邪商筋

神戶穀肥市中相場

[illegible]

神戶硫安相場

[illegible]

下關麥粉相場

[illegible]

島內商況

正市

豐作と買換に急落後急反撥

二期蓬萊米は前場期米堅調を眺め小口商內に保合つたが後場受渡休會中の場外は期米安を眺めて商物薄み人氣軟化し、午後四時頃臺灣二期米收穫豫想發表五百一万石と新記錄の豐作を傳へたので人氣急軟中限十円六十錢先限五十二錢迄押したが夕刻に至り農林省の內外地米價買換發表を傳へて人氣反撥化十丁方急反撥し中限七十錢先限六十錢唱へとなつた

二期丸糯米　連日快晴に小甘かつたが後場休會中の場外は期米安に人氣崩れ立ち豐作發表と共に利喰以外の買物皆無の總賣人氣となり各限一千丁方急落し十一月二十五日限十二円〇八錢、二十日限十二月五日限十二円〇七、八錢迄出來たが政府米買換を好感し夕刻は七、八丁方戾し十一月廿五日限十二円十六錢卅日乃至十二月十日限迄は十四錢十五日限は十二錢唱へとなつた

臺中米價（五日）

蓬萊米二期　一一円一〇錢

出來高蓬萊米二期　一、八〇一袋

臺南籾相場（五日）

品種別	最高價格	最低價格
白殼	[illegible]	[illegible]
天來	[illegible]	[illegible]
清油	[illegible]	[illegible]
早稻	[illegible]	[illegible]
蓬萊	[illegible]	[illegible]
長糯	[illegible]	[illegible]

五日入港の蓬萊丸は砂糖船サンの買切りと云つた觀がある、先づ十月二十八日の總會で取締役に昇進した台拓の中川富哉、監督の岡田高明、中川富哉、監督の岡田幸十城夫氏と長谷川主計部長、小林主事、四匠で六人は賑やかなこと、中にも岡田監督は本年に入り二度のゴ入來である、そ

▲日盜の本社が滿洲國移轉によつて浮び上る納税節減額は年四百五十万円以上、即ち現在の拂込資本金の二分五厘餘に當るさうだ▲古河鑛業がアフリカから原鑛を取寄せ台灣の花蓮港にニッケルの精錬工場を建設する計畫をして居るこれも一寸耳よりな話である

法人登記公告

[illegible]

國大阪商船

[illegible]

有價證券賣買

大一證券

[illegible]

御挨拶

時下各位益々御清榮の段奉慶賀候陳者小生昭和五年臺北醫學専門學校卒業以來公私共一方ならぬ御高配を辱うし居り候處先般臺北帝國大學醫學部助教授を拝辭し同時に日本赤十字社臺灣支部醫院齒科醫長を辭任仕り候在職中幸に大過なく其の任を果し得候ひしは偏に各位の御方情の賜に有之深く御禮申上候今後共同樣の御愛顧と御鞭撻に與り度伏して御願申上候

臺北市京町二丁目一番地

道野次郎　敬具

今般左記の場所に於て開業診療を開始仕候

臺北市京町二丁目（春日通）貯蓄銀行前通

道野齒科醫院

電話七〇六一番

道野次郎

季節料理

竹巴

御宴會特に勉强

海軍御用

お德用醬油

品質が良くて容量が他品より三升以上多くて値段が安い

移入元　臺北　宅商會

科學

五十萬年前の人類生存の跡

ベツレヘムで行はれた大發掘

パレスティナに於ける、否、全世界に於ける最古の人類の存在を示す、貴重なる發見が最近ベツレヘムの附近と俗に呼ばれる地でなされた

この發見は主としてガアディナー女史及びベイト女史の二婦人の努力に負ふところ少くない、その背景をなすものはロンドンから近東に遠征したウエルカム・マーストン考古學探檢隊である

このベツレヘムの附近なる考古學上重要な地點は數年前、井戸掘の時、偶然發見されたもので、これが發掘權をウエルカム遠征隊がとり、遠征隊はスターキイ氏にこれを譲つた。だが實際の仕事は前記二婦人の手によつて主として行はれたのである。因みにベイト女史は大英博物館に所屬し、古生物學の權威者を以て目されてゐる人であり、ガアディナー女史はロンドン大學の地質學講師である

一九三五年、三六年とも科學的價値の豐富な、興味のある古生物學的發見が齎されたが、本年のシーズンに至つて、始めて人間の手になつた細工物が發見され愈々この遺跡の意義が明らかにされた

（此處から發掘された動物の遺骨や、原始人の火うち石は既にロンドンのウエルカム研究所に陳列されてゐる）

數々の動物の化石のなかで最も貴重な發見とみられてゐるものに巨大な龜の甲の後部がある。この龜が如何なる種に屬するものであるかは今尚研究中で判然としたことは判つてゐないが、後部の幅だけで二呎に及ぶものである。假に直徑二呎に及ぶ大龜でも今此處で發掘された尾部の幅は僅かに二吋强であることを思へば、この龜が如何程大きなものだつたといふことだけは明瞭である

その他、象の齒の一部分も發掘されたし——これはパレスティナで見出された最初の象である——犀の顎骨もあつた。併し古生物學乃至地質學的見地をもつてすればそれがより數時代以前をもつものとして、地質學上第三紀に屬する三つ趾の小さい馬（Hipparionならんか？）の發掘を擧げねばならない

……　……

同じ地床から、これらの遺骸に混つて數多の火うち石が發見された。このうちから代表的なるものを選んで、ロンドンに送られ、專門家の嚴密な研究に委ねられてゐる。が、これらの道具が人類の手になつたものであることについては一点の疑ひもない。前期石器時代の道具類に關するイギリス切つての權威者たるレイド・モイヤー氏はこれを一見して、その點についてのみの確言をした

これらが何の時代に屬するかは未だこの埋藏物の全部が發掘されない今日、ハッキリと確證を與へることは恐らく不可能だらうが、現在でも、それが餘程の古代のものであることだけは間違ひなくわかつてゐる。動物の種屬が判明しない限り、地質學的世紀を決定することは困難ではあるが、少くとも初期氷河紀以後のものでないことだけは確言し得ると思ふ。さればこれらは舊新世のものに屬するのであらう

……　……

これが眞なりとすれば、この遺物の古さは、レイド・モイヤー氏によつてイングランドで發見された人類最古の道具の作られた時代と略等しいといふことが出來る。換言すれば「北京人」やジャバ人（ピセカンスロプス）の如き猿人と人との中間動物と假想されるものの作つた道具類と判斷することが出來よう。從つて、大約五十万年前の遺物とみれば大過ないであらう

男女の相違

生から死への道程で

イギリスでは十五歳—十九歳の青年初期の年頃では、男女の數は略等しく、それ以前の幼少年期では、男は女よりも多く、それ以後は逆に女の方が多い、といふ男女のシーソーゲームが現在行はれてゐるのだと、エディンバラ大學の有名な生物學教授クリウ氏が發表してゐる

このことは女性の方が男性よりも強固な事實を證明するものなのであらう

生產以前に於ても既にこの傾向がある。即ち女性の死產一〇〇に對し、男性の死產は一一〇であるにも拘らず、生產數——死產に無關係に——に於ては女性一〇〇に對し男性は一〇六・五といふ優位を示してゐる。だが、死亡率が高いために、二十歳を超える頃には女性の數より少なくなり始め、次第にその差が大きくなつてくる七十歳乃至八十歳の婦人の死亡率が男子より高いのは、男子はその年齢までに生き通すことに早逝にして死れることを示す以外の何ものでもない。

飛ぶ鳥のスピード比べ

何と云つても猛禽類が王様

〝燕のやうに早い〟といふ言葉は洋の東西を通じて古來から言ひふるされた言葉だが、鳥の速力を計つた歴史は比較的新らしい。今から四十年程前ドイツのヘリゴラントでやや正確に計測したのを以て嚆矢とする。だがこの計測は頗る大雜把なもので、小鳥でさへも一分間に三、四哩は飛ぶ、といつた程度のものであつた。

その後色々の發表があつたが、この程アメリカの女流動物學者メイ・クック孃の研究になる數字があるから紹介しよう

×

先づ速力王とされてゐる燕から言ふと時速二十四—四十一哩といふ處で、速度ながらあまり早くない。これは他の小鳥—ヨシキリ雀、雀あたりからやや下つて、猫鳥（啼聲が猫に似てゐるアメリカ產の小鳥）雀級に至るまでの—とさして懸隔のあるスピードではない

×

蜂雀（ハンミングバード）などは燕よりもグット早く、時速四十五—五十五哩程度の速力を示してゐる此程度のスピードの持主はもつと大型の鳥になるとスワン、鴨雁などがある。尾長鴨を飛行機で追跡して速力を計つた時などは時速七十哩に及んだことがある。

實際のスピード王は鷲、鷹等の猛禽類である、スコットランドで計つた鷲のある種のものは百二十哩といふ快翔ぶりを示したし、ダック・ホーク（鷹の一種）は時速百七十五哩といふスピード王の面目を示した

×

これに反して遲い方の記録ではトルコ元鷹の十五—二十一哩、鷗の十二哩などが頂上であらう。これらの記録は世界中のスピード記録を調べ上げ、更にそれを長年苦心の上訂正したもので、大體に於て正鵠を得てゐるものと思はれる

チンパンジーも

モヒ中患者になる

猿や犬もモルヒネを連用させると中毒症狀を呈するが、人間のやうに哀訴嘆願して、乃至は猛りたつて、この藥物を欲する態度は示さない。ところがチンパンジー（類人猿の一種）となるとモヒ中毒症狀に至つても頗る人間に近い態度を示すことが最近發見された

×

このことはモルヒネ中毒が多分に「心理的」なものであることを示唆する。異常體質乃至は文明病患者に特有なものとされてゐた從來の見解を覆すに足るものだらうといはれてゐる。

×

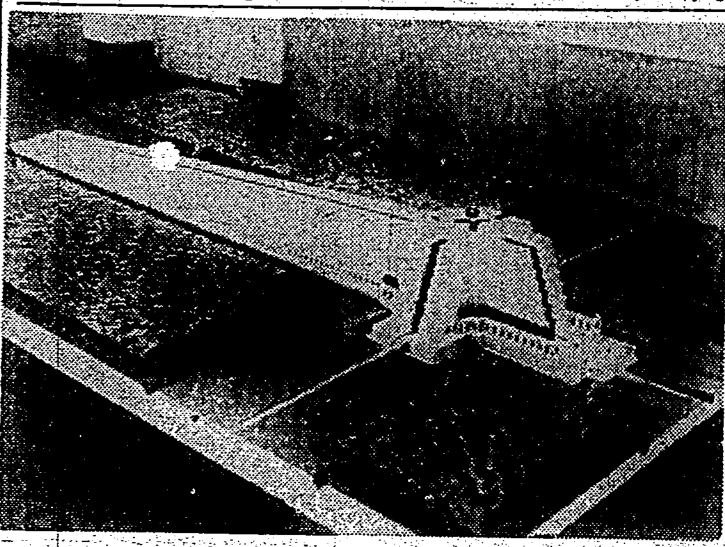
チンパンジーに數ケ月間モルヒネを與へると完全に中毒症狀を呈し、藥を與へるために定められた部屋に入るときには異常な興奮を示し、注射針をもつた實驗者の膝にもたれて媚態を示すといふから相當なものである。もし、それ、中に退ひかへさうとでもしようものなら、齒を剝き出して憤怒の形相もの凄くあばれ出すといふ。

×

中毒症狀に於いて人間と選ぶところのないのは、例へば好物の果物とモルヒネ注射とを、どちらかを選ぶこと奬めると、如何に飢ゑても、例外なしにモヒを擇るといふのでも知ることが出來る。

×

この實驗を行つたのはエール大學のスプラッグ博士で、アメリカ心理學協會への報告に依る。



穴熊の齒痛

ハンガリヤの科學アカデミー會員クパクスカ博士の考古學的研究によると、そのむかし中部ヨーロッパの洞窟に棲んでゐた人類の好き獲物だつた穴熊は、餘程齒痛に惱んだ形跡があるとのことである。博士の夥しい穴熊の顎骨の蒐集は、すべてこの事實を語つてゐる。齲齒に惱む穴熊といふと、何か童話めくがこれは事實である。これに反して猛獸の場合には齲齒は絶對にない。食物の關係なのであらう

糖黍の搾粕バガスの利用法

木材の代用として家も造れる

建築用材としての木材は、大古から用ひられ、現在に至るまで依然として重要性を減じてゐないが最近建築用木材の代用品として、バガスがなかなかよいといふことがアメリカ辺りで言はれはじめてきた。バガスは黍から糖分を除搾分留した殘滓で、從つて木材に比して問題にならない程廉價だし、强度も高く、熱の發散を防ぐ點に於ては同じ厚さの木材の三倍の力を持つと言はれる。

コロンビヤ大學工學部に於て、このバガス製板と普通の木材板との强度試驗を行つた結果によると斜の場合には前者は後者よりも二八パーセント强く、水平に用ひる場合には三三〇パーセント强いといふから、約三倍以上の强さがあることが判明した。

……　……

バガス製板の外觀も亦仲々宜敷しい。普通の用材として作るときには四呎幅、長さ十二呎、厚さ一吋の形にし濕氣を防ぐために一方は黒いアスファルトを塗り、他方には薄いアルミニユーム板を張りつける。この板の有孔性は空氣を板の内部に保有せしめるため、熱の發散を防ぐには頗る好適である

バガスの纖維は非常に細い毛樣乃至絲樣の枝をもつてゐるので、これに壓力を加へると、纖維の細部がからみあつたまま密着するため、强度が著しく加はるので、特殊な接合劑を用ひなくてもよいといふ便宜もある。それればかりでなくバガス板を作る前には纖維のうちから、耐水、耐蟻害、防腐等々の化學的操作が施される。

……　……

バガス板は建築用材としての優秀さがあるばかりでなく、熱帶地へ送る貨物の包裝用として最適なものではないかと考へられてゐる一例としてある映畫會社が試驗的に南洋サモア島に荷を送るとき、このバガス板で包裝した結果を擧げることが出來る。普通の木板製で送るときは、どうしても白蟻の害を防ぎ得ず少なからず困却したものだが、バガス板の包では些かも蟻害に侵されず、その好成績に目を見張つた位だといはれてゐる

……　……

このバガス板はもう實驗の時代を終つて、アメリカでは實用の時代に入つたとみられてゐる。即ち先般、ニューヨーク市の建築課はいち早く率先してバガス板を木製板の代用品として正式に認可したし、セロテックス會社に既に着々としてこの製造を開始してゐるからである

台灣產のバガスも色々利用法を考へられてゐるが、追付けこんなことになるかも知れない。

コロンブスと飛行場

五年後に完成される新大陸發見者の墓

數年前、コロンブスの墓の建築設計が、懸賞付で國際的に募集されたことがある。墓といつても、人をして冥想させるにふさはしい靈廟建築のそれではない。コロンブスは冒險家なのだから、隨つて冒險家の精神をシンボライズするやうな、そして實用をも加味した記念碑でなければならない。

そこで、この目的に適ふ設計として、當選したのが寫眞に見られるやうな（寫眞參照）コロンブス燈臺プラス飛行場といふ珍らしいものだつた。この巨大なる燈臺の長さは一、〇〇〇呎に及び、燈臺の石造となる豫定である。設計者は、イギリスの若き建築家グリーヴ氏である。

この墓の建てられる所は、西インド・ドミニカ共和國の首都ツルジロ市で、この墓が建設されれば今日この都市の寺院にあるコロンブスの遺骨は多分新らしい墓に移される筈である。

墓の頂上には强力なビーコンがとりつけられる筈で、これから發する光によつて、カリビヤ海の航行中の船や飛行中の飛行機の爲に燈臺の役割を果すことになる筈である。そして墓の周圍の廣大な敷地は汎アメリカ公園となり、飛行場が設けられる。

これはコロンブスが新大陸發見四百五十年記念として一、九四二年十月十二日迄に建設される豫定である。完成の曉にはこの日を永久に記念するために、毎年十月十二日に新飛行場から四台の飛行機が一齊に舞ひあがり、南北アメリカの各共和國に訪問飛行を行ふ筈だといふことである。（寫眞はコロンブス飛行場）

牛の多產世界記録

米國で六つ兒誕生

米國西部ヴアジニア州クラークスバーグのオランダ人ピーター・ボース氏經營牧場で、同牧場の至寶「アルタ・クローヴァー」號が、六つ兒を生んだといふ朗かなニュースがある

六匹の中牝が五匹、牡が一匹、四匹が黒白の斑白、二匹が殆ど白である。お母さんのアルタ・クローヴァー號の肥立ちもよく、乳呑兒六匹も至つて健全で發育もいいと

牛の六つ兒は、未だ全世界に前例の無い事で、米國農務長官や西部ヴアジニア州知事も認めたことのあるハウアード・ゴア氏は、此の方面の最高知識だが、五つ兒以上の記録は有ち合さないと言つてゐる

又米國發生學協會でも、統計上四つ兒は五十万匹に一匹の割合で生れると言へるが五つ兒、六つ兒は一寸見當が付き兼ねるといつて居る位だから、恐らく世界記録と確定して差支なからう

ピーター・ボーフ氏の牧場には六つ兒を見んものと近隣近在から見物人が押し寄せカナダのディオンヌ姉妹に勝る人氣を博してゐるといふ

女性のワクチンで男性の癌を癒す

佛蘭西ナンシィ大學で研究

法律や男子は屢々女性に對して寛大の樣である。歴史上にも、刑罰や奴隷的束縛から逃れるために女性の姿に變裝したと云ふ男の話が多數見出される。この變裝を醫學上に應用した樣な實驗がここにある。

或る種の癌は婦人には存在しない。例へば食道癌は男性に限られたものである。云ふ迄もなく食道は男と女の別なく、口と胃を繋ぐ器官であつて、特に男性だけに不利な生活條件が存在してゐるとは思はれない。その他の癌でも婦人には極めて稀であるが、男性には非常に多いといふのがある。口内や咽喉に生ずる癌がそれである。

最近フランスのナンシイ醫科大學に於てアンドレ・ブリユム、ルネ・グリモー二博士によつてなされた研究は、この謎を殆ど解くに至つたと云へるであらう。それは男性にも女性にも同樣に存在する極めて最近發見されたホリキユリンと稱する有機質との關係に依るものだといふのである。この有機質は癌——正確にはある種の癌の癌——の發生を助ける機能を有するものであるが、同時に通常の場合にはこのホリキユリンの活動を抑制する作用をする。抗素を有してゐるこの抗素によつて問題は明らかになつて來る。即ち、この抗素は約五十歳以上の男子には消滅してしまふので、ホリキユリンは思ふが儘に活動することを得るから癌が發生し易い。これに反して婦人に於ては略同年齢に達すると却つてホリキユリンの源泉が涸れてしまふので癌發生の危險は著しく減少するわけである。この事實が判明すれば、後は技術上の問題である。

婦人からアンチ・ホリキユリン素を抽出し、これを服用させるか或はまた注射に依るなりして男子に供給する。そしてホリキユリン抗素を强め、生れながらにして婦人が有してゐる食道癌の絶滅方を男子は人工的に獲得する。以上の如く處理した結果、男性の食道癌は快方に向ひ、その困難が緩和され或は又除されるに至つたことが報ぜられた。

「これによつて癌が全快すると斷言するには、この方法は尚日淺く更に研究を要するものである」と實驗者達は云つてゐる。勿論確證を得るまでには更に研究を積み觀察を繰返して數年を待たねばならないが、多くの醫師達にこの方法を示し、今迄手術が不可能とされてゐた食道癌の治療にこの方法を試驗的に試みるといふことは有效なことであると確信されてゐる。

この成功、不成功はとも角として、いづれにせよ、これは婦人の獨占する利得を借りて試みられた生物學的模倣の試みであらう。

批評と紹介

◆上海南京近傍詳圖（小林又七編）上海南京一帶の詳圖で、上海近傍の地名はかなり小さなところまで載せてある。地名は全部漢字を用ゐ、鐵道、自動車道、河河等も明記してある。値段が安いのも何よりである。家庭に備へて便利であらう（〇・二五—一・八×二—・六尺、東京・麴町・永田町一ノ二兵用圖書株式會社）

日本一の小說雜誌　講談倶樂部　12月號

北支上海　從軍記者座談會
新聞に發表されぬ特ダネ揃ひ
感激感泣の皇軍美談を始め、珍無類の支那兵奇談、奇襲をうけた時の話し、支那女學生の戰死體等、等、講談倶樂部でなければ聞かれぬ大特ダネ、銃後國民必讀の大座談會！

現代小說　華やかな旋風　加藤武雄
義士秘聞　大高源五　村上浪六
時代小說　明月赤尾の林藏　子母澤寛

加賀騷動　犀川刑場破り　大島伯鶴
時代小說　仇討女角力　村松梢風
面白落語　慰問袋　柳家小三治
捕物小說　蠟燭怪　角田喜久雄
時代小說　[illegible]屋敷　白井喬二

元祿秘話　雪山と廣澤
藝界美人めぐり
藝界面白噂ばなし
話題の人物評判記
天保闘犬ばなし
頼田さんとその家族

涙の軍事小說　壯烈轟く肉彈　池田宣政
桂よし子血淚の出世物語

アハヤ・スパイの嫌疑！事件の裏に秘められた問題の鍵！
嚴秘書類　木々高太郎

どの一篇もみな傑作！面白さの最絶頂を行き乍ら、勇氣、仁俠、眞の日本精神が吹込まれる傑作揃ひ

軍國讀物
あゝこゝにも日本人の血！
今の今まで勞働爭議の險惡な空氣が漂つてゐた幽靈工場に、突として捲起つた愛國熱血の交響樂！

長谷川清中將　京正義平
殊勳横山兵曹長　清閑寺健
皇軍活躍感激詩畫帖

現代小說　海棠の歌　小島政二郎
百万の全讀者待望の問題作、驚嘆の場面を擧げて愈々登場!!
探偵小說　幽靈塔　江戸川亂步
現代小說　火の柱　中村武羅夫
現代小說　貞操の證　竹田敏彦
時代小說　長脇差團十郎　川口松太郎
諧謔小說　源平戀愛合戰　中野實

定價六十錢　大日本雄辯會講談社發行